
第7次八戸市総合計画

未来共創推進戦略 2025(案)

～市民と共に八戸の未来を創るまちづくり戦略～

令和7年●月
八戸市

目 次

序章 令和7年度に当たって	1
(1) はじめに.....	1
(2) 章構成.....	1
第1章 令和7年度市政運営の考え方	2
第2章 令和7年度における重要課題	3
【重要課題1】社会情勢の変化を踏まえた新たな課題への対応	3
【重要課題2】地域経済の更なる活性化に向けた対応	3
【重要課題3】持続可能な社会の実現に向けた対応	4
【重要課題4】賑わい創出と活力あふれるまちの実現に向けた対応	4
【重要課題5】安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応	5
【重要課題6】こどもの健やかな成長と豊かな学びへの対応	5
【重要課題7】誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応	6
【重要課題8】連携による地域活性化と魅力あるまちづくりへの対応	6
【重要課題9】市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応	7
第3章 9つの戦略の推進	8
【戦略1】喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進	13
1 物価・燃料高騰対策プロジェクト	13
2 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト	13
【戦略2】産業力を活かした経済活性化の推進	15
1 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト	15
2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト	16
【戦略3】次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現	17
1 未来を見据えた次世代エネルギー・グリーン社会推進プロジェクト	17
2 持続可能な公共交通形成プロジェクト	17
【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進	18
1 中心市街地賑わい創出プロジェクト	18
2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト	18

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進	20
1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト	20
2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト	20
【戦略6】未来を創る子どもファーストの推進	21
1 未来を拓くこども育みプロジェクト	21
2 みんなで子育て応援プロジェクト	21
【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現	23
1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト	23
2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト	23
【戦略8】連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進	25
1 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト	25
2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト	25
【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化	27
1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト	27
2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト	27
第4章 今後の見通しと対応	28
参考	29

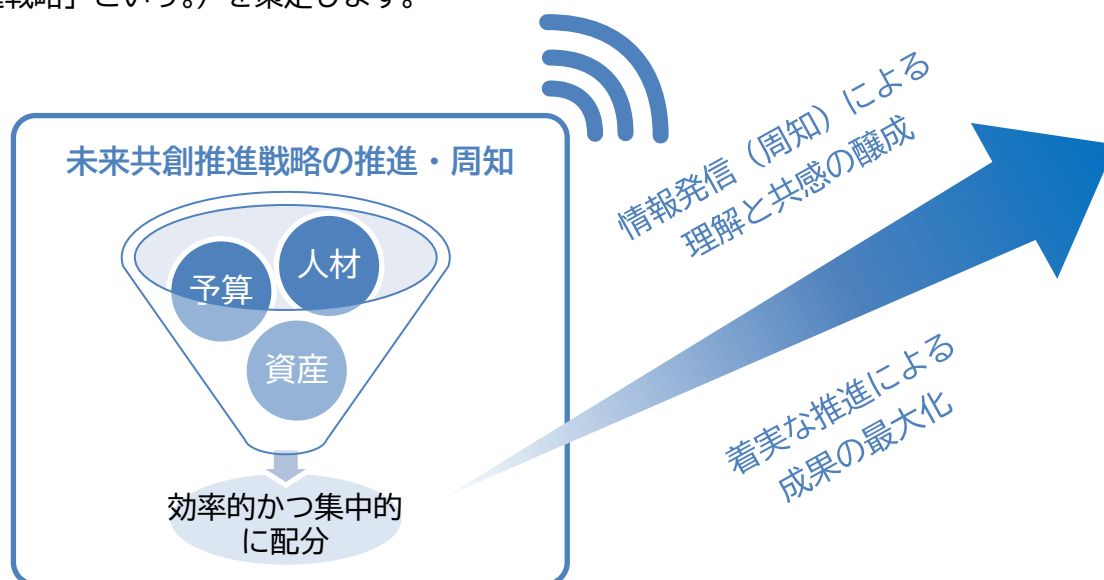
序章 令和7年度に当たって

(1) はじめに

第7次八戸市総合計画の将来都市像「ひと・産業・文化が輝く北の創造都市」を着実に速やかに実現していくためには、総合的なまちづくりの推進とあわせて、地域資源の積極的な活用と行財政資源の最適な配分を図ることにより、5年間の計画期間における各年度のまちづくりの成果を最大限に高めていく必要があります。

そのためには、地域の現状や当市を取り巻く社会情勢を的確に把握し、そこから顕在化する喫緊の重要課題や未来を創造するための重要課題の解決に向けた取組に予算等を重点的に投入するとともに、その取組を市民に分かりやすく伝え、市政に対する理解と共感を得ながら市民と共にまちづくりを進めていくことが重要となります。

このようなことから、長期的かつ全体的な展望の下、令和7（2025）年度において、市民と共に八戸の未来を創るまちづくり戦略として「未来共創推進戦略 2025」（以下、「推進戦略」という。）を策定します。



(2) 章構成

推進戦略は、第1章「令和7年度市政運営の考え方」、第2章「令和7年度における重要課題」、第3章「9つの戦略の推進」、第4章「今後の見通しと対応」で構成しています。

第1章「令和7年度市政運営の考え方」

令和7（2025）年度における当市の市政運営の考え方について記載しています。

第2章「令和7年度における重要課題」

令和7（2025）年度の市政運営における重要課題について記載しています。

第3章「9つの戦略の推進」

令和7（2025）年度において、当市が重点的に取り組む「9つの戦略」について記載しています。

第4章「今後の見通しと対応」

第7次八戸市総合計画の計画期間における令和7（2025）年度以降の見通しと対応について記載しています。

第1章 令和7年度市政運営の考え方

八戸市は、これまで幾多の困難を先人のたゆみない努力によって乗り越え、まちの基礎を築き、北東北を代表する都市へと発展してきました。

近年の地方を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進行、グローバル化の進展、DXやGXの推進に加え、物価高騰や人手不足など、喫緊の課題から中長期的な対応が必要な課題まで多岐にわたって山積しており、当市においてもこれらの課題に即した柔軟かつ適時適切な対応が求められています。

中でも、国際情勢や円安に端を発する物価・燃料高騰が長期化する中、人口や生産年齢人口の減少に伴う人手不足や、時間外労働の上限規制の適用に伴って、物流業界が抱える輸送力の低下など、市民生活や事業活動に大きな影響を与えている課題に対して重点的に取り組んでいく必要があります。

また、産業都市として発展してきた当市が更なる飛躍を遂げるためには、地域経済の原動力である中小企業等の特性や強みを活かした新技術の開発や経営革新といったイノベーションの創出による生産性の向上、高付加価値化を促すとともに、八戸北インター第2工業団地への成長産業等の企業誘致を推進するなど、当市経済の持続的発展に向けた産業振興を強力に推し進めていく必要があります。

さらに、時々刻々と変化する社会の動きに柔軟に対応し、当市の明るい未来を創り上げていくため、2050年でのカーボンニュートラル実現に向けた次世代エネルギーの導入等によるグリーン社会の推進や、利便性を確保した地域にとって最適な交通ネットワークの形成による持続可能な社会の実現、中心市街地の賑わい創出と文化・スポーツによる活力あふれるまちづくり、災害や危機に強い安全安心で暮らしやすいまちの実現、子どもファーストの推進によるこどもの健やかな成長と豊かな学びへの対応、年齢や性別、障がいの有無に関わらず誰もが活躍できる社会の実現と高齢化への対応、交流人口・関係人口の拡大や官民連携等による魅力あるまちづくり、市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応といった重要課題に対する取組を着実に進めていく必要があります。

一方、財政面では、国が公表した令和7（2025）年度の地方財政の見通しにおいて、地方税及び地方交付税等の一般財源の総額は、令和6（2024）年度を上回る額を確保する、とされているものの、高齢化に伴う社会保障関係費の増大や物価高騰などの懸念材料によって市税収入の確保は依然として見通しづらい状況となっており、引き続き、厳しい財政環境が予想されていることから、限られた予算や人材等を効率的かつ集中的に投入する必要があります。

令和7（2025）年度は、将来にわたって持続可能な地域社会を実現していくため、これまで同様、第7次八戸市総合計画に基づく総合的かつ計画的な市政運営を推進していくとともに、重要課題への対応を分野ごとに「9つの戦略」として位置づけ、総合計画の6つの政策の枠を超えた政策間連携による相乗効果を発揮させながら、各種取組を戦略的に展開し、まちづくりの成果の最大化を図ります。

また、9つの戦略に基づく事業の推進に当たっては、市民との対話を重視し市政への理解と共感を得ながら、市民目線による施策の推進を通して、取組への参画と具現とともに、新たな課題が顕在化した際には、速やかに対策を講じることで、いかなる状況下においても、安全安心な市民生活を確保し、地域経済の停滞を招くことのないよう、柔軟な市政運営に努めてまいります。

第2章 令和7年度における重要課題

【重要課題1】社会情勢の変化を踏まえた新たな課題への対応

国際情勢と急激な円安の進行などを背景とする食料品や資源価格の高騰により、依然として市民生活や事業活動は大きな影響を受けています。

そのため、令和7（2025）年度においても国や県と連携し、物価高騰による影響が特に大きい生活者や事業者に対して適切な支援を行うことで、さまざまな分野において負担の軽減を図り、市民や事業者が安心して日常生活や事業活動を送ることができる取組を進める必要があります。

また、従来からの人口減少に加え、コロナ禍後の社会経済活動の再開に伴い、急速に顕在化した人手不足が一層深刻さを増すなか、事業の縮小や廃業など地域経済への影響を最小限に留め、多くの事業者が事業を継続できるよう、企業の生産性向上や人手不足が特に深刻な業種に対する支援の充実を図るとともに、増加傾向にある外国人材の活用や登用しやすい環境整備に加え、日常生活を含めた総合的な支援を官民が一体となって進めていく必要があります。

さらに、持続可能な物流の実現に向けて、当市の特性である陸・海・空の充実した交通インフラの優位性を活かしたモーダルコンビネーションの促進により、当市の物流拠点性を高めていく必要があります。

【重要課題2】地域経済の更なる活性化に向けた対応

当市の企業の大部分を占める中小企業や小規模企業の多くは、長引く物価・燃料高騰に加え、昨今の人手不足と人件費の高騰等の影響により、依然として厳しい経営環境にあります。これらの企業は、当市の地域経済に活力をもたらす原動力であり、人口減少下にあっても地域経済の持続的な成長を図るためには、中小企業等のデジタル等を活用した経営力強化や省力化投資による生産性向上のほか、新たな価値を生み出すイノベーションや円滑な事業承継を促す必要があります。

また、経営課題と社会経済課題の解決に積極的に取り組むモデル企業への支援を強化することで、地域経済をけん引する企業を増やすとともに、起業支援プラットフォームが運営するコミュニティ活動を通して、起業・創業への関心向上や起業家のスキルアップを促す必要があります。

さらに、八戸北インター第2工業団地の分譲開始に伴い、高速交通の結節点や災害リスクの低さといった優位性を活かした積極的な企業誘致を進めるとともに、デジタル産業や成長産業関連の企業誘致を戦略的に展開していく必要があります。

一方、令和6（2024）年の八戸港の水揚げ量は約6万4千トンとなり、令和5（2023）年の3万7千トンを大きく上回ったものの、主力魚種であるイカ・サバの不漁や燃油価格の高騰により依然として漁業者の経営環境は厳しく、また、水産加工業界においても原料調達が困難な状態が続くなど、当市の基幹産業である水産業は引き続き厳しい状況にあります。

そのため、令和7（2025）年度は、漁業者や卸売業者の事業継続を積極的に支援するとともに、漁船誘致対策や高付価値化による水産物のブランド化を強力に推進するほか、産学官の支援による陸上養殖ビジネスモデルの構築をはじめとするつくり育てる漁業の実現に向けた取組をさらに前へ進める必要があります。

【重要課題3】持続可能な社会の実現に向けた対応

持続可能な開発目標であるSDGsは、第7次八戸市総合計画に掲げたまちづくりの視点の一つであり、誰一人取り残さない持続可能な八戸市の実現に向けて、まちづくりに参画するあらゆる主体がSDGsに対する認識を共有し、一体でまちづくりを進めていく必要があります。

また、2050年カーボンニュートラルの達成が社会的要請となり、産業都市である当市においても大きな転換期を迎える中、この局面を打開する重要な取組の一つとして、水素・アンモニア等の次世代エネルギーの導入を推進するとともに、令和5（2023）年度に策定した「第2次八戸市地球温暖化対策実行計画区域施策編」に基づき、経済・社会・環境のバランスの取れたグリーン社会の実現に向けた具体的かつ効果的な取組を、官民が一体となって着実に推進していく必要があります。

また、地域住民の貴重な足である路線バスや鉄道などの公共交通は、人口減少や少子化による利用者の減少に加え、運転手不足等により、全国的に路線の廃止や減便が相次いでおり、当市においても地域住民の移動手段の維持・確保が一層厳しい状況となっています。

そのため、公共交通機関の利用促進や交通事業者に対する各種支援策を実施するとともに、交通不便地域における多様な主体の連携による新たな交通手段の仕組みを構築していく必要があります。

【重要課題4】賑わい創出と活力あふれるまちの実現に向けた対応

当市の中心市街地は、モータリゼーションの進展や消費生活の多様化といった社会経済情勢の変化による来街者の減少により、依然として厳しい状況が続いているものの、令和6（2024）年の八戸三社大祭の入込数が過去最高の156万人となるなど活性化に向けた明るい兆しも見えてつつあります。

当市のまちづくりを進める上で、中心市街地は様々な都市機能が集積する社会的、経済的、文化的活動の拠点としての重要性から、令和7（2025）年度においても、「第4期八戸市中心市街地活性化基本計画」が掲げる、「ひとが中心」で「ひとが主役」のまちづくりを推進するとともに、これまで官民が一体となって取り組んできた居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成や民間再開発の支援、空き店舗の解消等を押し進める必要があります。

また、中心市街地の文化施設やスポーツ施設などと商業機能が連携し、相乗効果による新たな人の流れを生み出す取組のほか、街を文化的な視点で見つめることで、その良さや楽しみ方を再認識してもらう取組により、まちの魅力創出を図る必要があります。

さらに、「氷都八戸」を象徴する長根屋内スケート場では、令和6（2024）年にスピードスケートの国際大会が3回開催され、施設の優位性や市民のおもてなしが国際スケート連盟や参加選手から高く評価されたことから、施設の特性を最大限に活かした大会誘致やスポーツ合宿の誘致を通して、スポーツによる活力創出をより一層推進していくとともに、新たな八戸市体育館の建て替えに向けた取組を進めることで、当市のスポーツ施設の更なる優位性を高める必要があります。加えて、令和7（2025）年に予定されている国民スポーツ大会競技別リハーサル大会や、令和8（2026）年に予定されている第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」、第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」の開催に向けて準備を着実に進める必要があります。

【重要課題5】安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応

「令和6年能登半島地震」やその後に発生した奥能登豪雨では、多くの家屋倒壊や流失等により甚大な被害を受けたところであり、当市においても、今後発生しうる日本海溝・千島海溝沿いの地震とそれに伴う巨大津波に加え、建物の倒壊や火災等から市民の命と暮らしを守るための万全の対策を講じる必要があります。

災害発生時の迅速かつ円滑な避難を可能にするため、令和6（2024）年度に策定された「八戸市津波避難施設の整備等に関する基本方針」に基づき、施設整備や確実な避難方法の検討などの津波避難対策を進めるとともに、個々の状況やニーズに対応した避難所運営体制の整備を強化していく必要があります。

また、次なる感染症危機への備えに平時から万全を期すとともに、頻発する異常気象による災害についても対策を講じる必要があるほか、歩道の整備などの交通安全対策や防犯カメラの設置促進などの防犯対策を推進し、事件・事故を未然に防止する必要があります。

さらに、人口減少社会を見据えたコンパクト＆ネットワークの都市構造の形成に向けて、「八戸市立地適正化計画」に基づき、都市機能や居住の誘導を図るとともに、令和6（2024）年に改定した「八戸市空き家等対策計画」により、増加する空き家の適正管理や利活用を進める必要があります。

加えて、当市の玄関口の一つである八戸駅の利便性や安全性の向上を図るため、「八戸駅前東口広場整備基本計画」に基づき、八戸駅東口広場の計画的な整備を進めるほか、公園の着実な整備と適正な管理により、人々が集い、交流することができる暮らしやすく居心地の良い空間の形成を図っていく必要があります。

【重要課題6】こどもの健やかな成長と豊かな学びへの対応

当市では、令和5（2023）年度に「こども健康部」を新設し、「こども」や「子育て」に関する施策を一体的に推進しており、今後も国や県との連携を深め、当市の全てのこどもたちが将来にわたって幸せな生活を送ることができる社会の実現を目指していく必要があります。

そのため、令和7（2025）年度は、「子どもファースト事業」の更なる深化を図るため、多様な学習機会や体験機会を創出し、こどもたちの豊かな人間性と創造性を育み、地元への愛着を深めるとともに、こどもの意見を施策に反映する仕組みづくりや、こどもの国における大型複合遊具の全面供用に向けて着実に整備を進めるなど、こども目線に立った取組を推進していく必要があります。

また、地域全体でこどもの成長を見守り、支える社会を実現していくため、子ども医療費や学校給食費の無償化などの子育て世帯への経済的支援や、妊娠期から子育て期の切れ目のない寄り添い支援、子育てに関する情報をわかりやすく確実に届けられる情報発信、関係者が一体となった「地域とともにある学校づくり」の推進のほか、保育に係る環境整備やこどもを支える団体等への支援を進め、全てのこどもたちが将来に希望をもって、健やかに成長できるような取組を更に推進していく必要があります。

【重要課題7】誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる共生社会の実現には、年齢や性別、障がいの有無、国籍などに関わりなく、多様な人々が自分らしく活躍できる地域社会を構築していくことが重要です。

そのため、高齢者や障がい者を含む誰もが個性や能力を発揮し、地域社会の中で活躍できるよう、シニア世代が持つ技能等を活かした取組や、障がい者の就業定着と就業機会の拡大を図っていくとともに、未来を担う若者や女性の視点を活かした魅力的なまちづくりを推進するなど、多様な人材が活躍できる地域社会を形成していく必要があります。

また、誰もが性別にかかわらず対等に、社会のあらゆる分野の活動に参画し、個性と能力を十分に発揮できるよう男女共同参画の推進を図るとともに、差別や偏見によって生きづらさを感じることなく、生き生きとした人生を送ることができるよう多様な性のあり方に関する理解の促進を図る必要があります。

加えて、近年増加傾向にある外国人についても、貴重な労働力としての役割だけでなく、地域社会の一員として活躍が期待できることから、日本語支援や多文化共生の理念の普及に取り組む必要があります。

さらに、令和7（2025）年は団塊の世代が全て後期高齢者（75歳以上）となる中、今後増加が見込まれる介護・医療ニーズへの適切な対応や、介護・医療分野におけるデジタル技術の活用促進による、将来を見据えた介護・医療サービスの提供体制の充実を図るとともに、複雑化・複合化する地域住民の課題の解決や様々なニーズに対し、属性や世代に関わらず包括的かつ重層的に受け止める体制づくりを進める必要があります。

【重要課題8】連携による地域活性化と魅力あるまちづくりへの対応

人口減少や少子高齢化に加え、地域課題が多様化・複雑化する中、活力にあふれた住みよい地域を持続していくためには、市民一人一人が持つ「市民力」を結集するとともに、事業者や行政が一体となって地域課題の解決を図る協働のまちづくりを推進していく必要があります。

また、当市に立地する高等教育機関や多くの企業は「知」や「技」の集積拠点として、地域が持つポテンシャルの増進や地域活力の創出が期待されており、産学官が一体となって、それぞれの強みを活かしながら、地域課題の解決や地域が求める人材の育成に取り組んでいく必要があります。

さらに、これまで進めてきた近隣自治体との広域連携における取組の深化や、フェリー航路で結ばれ、産業面での類似性を持つ苫小牧市との連携強化などの相乗効果による地域活性化を図っていく必要があります。

他方で、人口減少や少子化が進行する中、令和7（2025）年度は、新たに策定した「はちのへ創生総合戦略」に基づく人口減少対策を官民が一体となって進めるとともに、若者や女性にとって魅力あるまちづくりに向けて、若者の自己実現や地元定着、人材還流を促すため、若者や女性が社会に参画しやすい環境づくりや、学生が地元企業を知る機会の創出を進める必要があります。

また、八戸市が観光客や移住希望者から選ばれる地域となるため、豊かな観光資源を活かした観光地域づくりや国内外への情報発信、コンベンションの誘致、シティプロモーションやふるさと寄附の強化に加え、令和6（2024）年度に策定した「八戸市観光振興プラン」による取組を推進していく必要があります。

【重要課題9】市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応

情報通信ネットワークの高速化や大容量化を背景としたスマートフォンの普及や、キャッシュレス決済等のデジタルサービスの活用機会の拡大により、市民が気軽にデジタル技術に接する機会が増え、日常生活の中にデジタル技術が深く浸透しつつあります。

ライフスタイルの変化や価値観の多様化により、市民サービスに対するニーズが絶えず変化し続けており、こうした変化に的確に対応するため、市全体のデジタル化を推進し、デジタル格差の解消に取り組むとともに、スマート窓口をはじめとする市民サービスの利便性向上や行政事務の効率化を進めます。

また、分かりやすい行政情報の発信や市民との対話を通じて、市政への理解と共感を深め、これらの取り組みを通じて多様なニーズに応じた市民サービスの質の向上を図る必要があります。

さらに、令和6（2024）年11月に公表した「はちのへ大型公共施設見える化シート」を踏まえ、市民ニーズに沿った施設運営や、理解と共感を得る分かりやすい情報発信などを進め、施設の有効利用の促進と費用対効果の最大化を図る必要があります。

加えて今後も複雑化・高度化することが予想される諸課題に万全の備えをもって対応するため、令和6（2024）年度に策定した「第8次行財政改革大綱」に基づき更なる行財政改革を推進するとともに、民間企業との交流により経営感覚やスキルを持った職員を育成し、将来にわたって持続可能な行財政運営に取り組める体制を整える必要があります。

第3章 9つの戦略の推進

令和7（2025）年度においては、これまでに述べた市政運営上の重要課題を克服し、当市の未来を創り上げていくため、以下の「9つの戦略」を推進します。

また、各戦略については、「戦略」「プロジェクト」「重点事業」の3つの階層による取組を推進し、課題解決を図るとともに、総合計画における3つの行動指針や6つの政策の枠を超えて、政策間の相互の連携を図りながら、戦略的に取組を展開します。

【戦略1】喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進

急速に顕在化した喫緊の課題に対して速やかに対応するため、物価・燃料高騰に対する生活者や事業者への支援を行うとともに、企業等の人手不足や物流の「2024年問題」に対応した人材確保・育成に関するプロジェクトを展開します。

【戦略2】産業力を活かした経済活性化の推進

産業都市八戸の地域特性を活かし、産業基盤の整備や経済活動の好循環により更なる活性化を図るため、地域経済をけん引する産業力の強化やハマの活力を取り戻す水産業の再興に関するプロジェクトを展開します。

【戦略3】次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現

グリーントランスフォーメーション（GX）の推進や多様な交通機関が運行する持続可能でより良い社会を実現するため、未来を見据えた次世代エネルギーの実現とグリーン社会の推進、効率的な交通ネットワークの構築に関するプロジェクトを展開します。

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

八戸ならではの個性豊かな魅力あるまちを実現するため、当市の「顔」である中心市街地の賑わい創出や、スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出に関するプロジェクトを展開します。

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

自然災害や次なる感染症危機による脅威から市民の命と暮らしを守り、人にやさしく住みやすいまちを実現するため、災害・危機に強い安全な地域づくりや、暮らしやすい住環境づくりに関するプロジェクトを展開します。

【戦略6】未来を創る子どもファーストの推進

「子どもの未来は社会の未来」の考えのもと、こどもたちの明るい未来を創出するため、こどもたちに様々な体験や学びを通して、未来を拓くこどもを育む取組を進めるとともに、社会全体で子育てを応援するプロジェクトを展開します。

【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現

若者や女性、高齢者、障がい者、外国人など多様な人々が活躍できる共生社会を実現するため、誰もが活躍できる地域社会や誰一人取り残さない温かい社会づくりに関するプロジェクトを展開します。

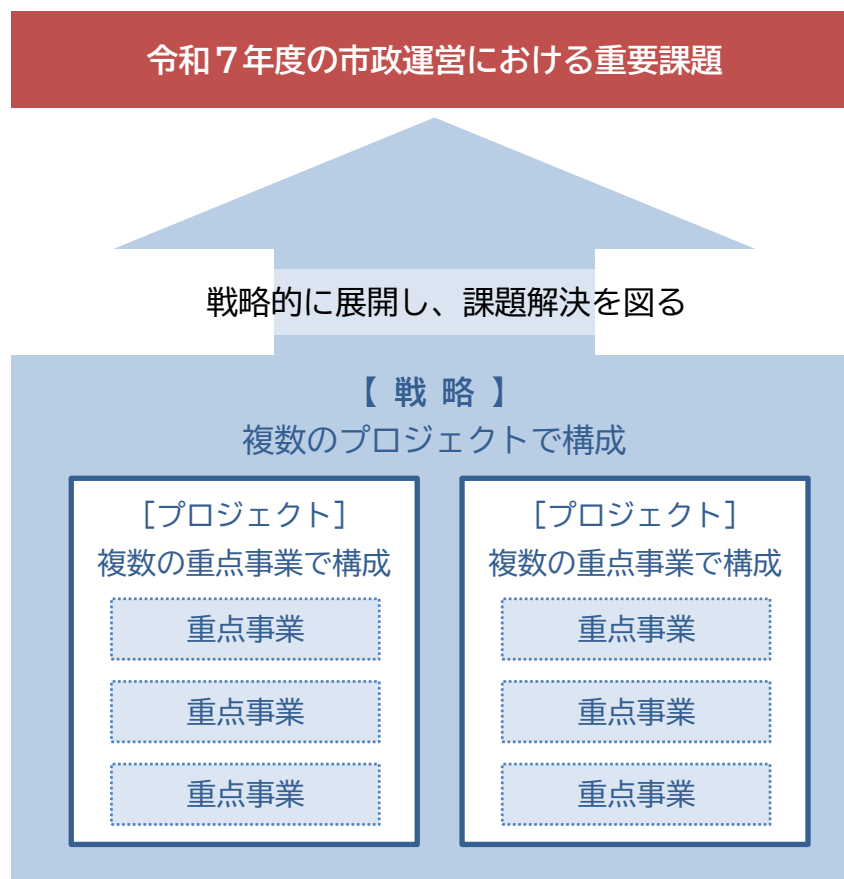
【戦略8】連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進

市民一人一人の力を結集しながら、多様な主体との連携による相乗効果を活かし、地域の活力を創出するとともに、地元定着・人材還流の促進を図るため、多くの人から選ばれる地域づくりを推進するプロジェクトを展開します。

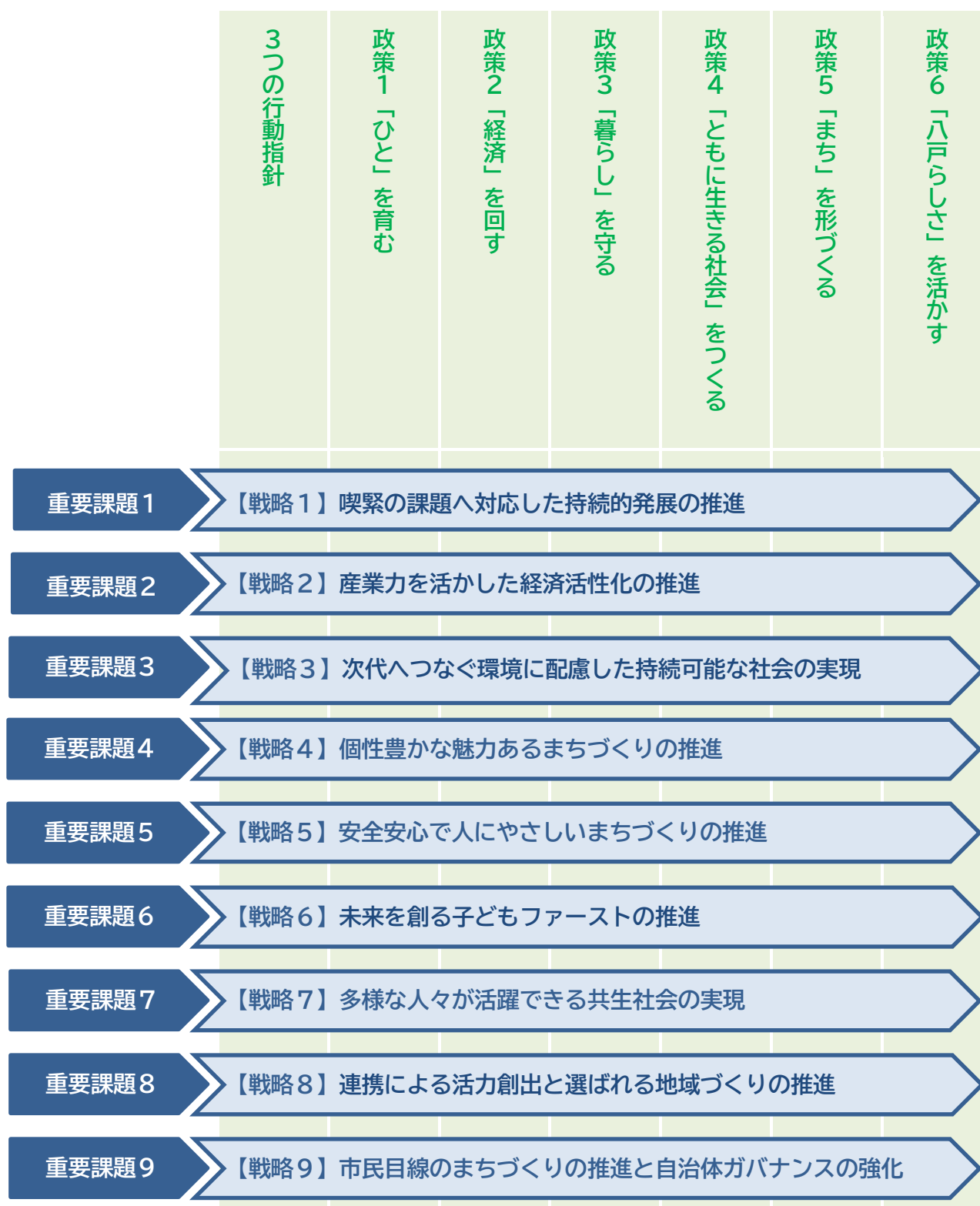
【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

市民目線に立ったまちづくりを進めるため、市民の市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上に関するプロジェクトを展開するとともに、自治体のガバナンス（健全な管理・運営体制）を強化するため、経営感覚を持った行財政改革の推進に関するプロジェクトを展開します。

図表1 各戦略の展開のイメージ図



図表2 「総合計画」と「推進戦略」の関係性



図表3 「総合計画」と「推進戦略」の関係性（その2）

	3つの行動指針	政策1「ひと」を育む	政策2「経済」を回す	政策3「暮らし」を守る	政策4「ともに生きる社会」をつくる	政策5「まち」を形づくる	政策6「八戸らしさ」を活かす
戦略1 喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進							
1 物価・燃料高騰対策プロジェクト		●	●			●	
2 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト			●		●	●	
戦略2 産業力を活かした経済活性化の推進							
1 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト			●			●	
2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト			●				●
戦略3 次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現							
1 未来を見据えた次世代エネルギー・グリーン社会推進プロジェクト	●			●			
2 持続可能な公共交通形成プロジェクト	●	●		●		●	
戦略4 個性豊かな魅力あるまちづくりの推進							
1 中心市街地賑わい創出プロジェクト						●	
2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト		●	●				
戦略5 安全安心で人にやさしいまちづくりの推進							
1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト				●		●	
2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト	●					●	

	3つの行動指針	政策1「ひと」を育む	政策2「経済」を回す	政策3「暮らし」を守る	政策4「ともに生きる社会」をつくる	政策5「まち」を形づくる	政策6「八戸らしさ」を活かす
戦略6 未来を創る子どもファーストの推進							
1 未来を拓くこども育みプロジェクト		●				●	●
2 みんなで子育て応援プロジェクト		●					●
戦略7 多様な人々が活躍できる共生社会の実現							
1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト			●		●		
2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト				●	●		
戦略8 連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進							
1 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト	●	●			●		
2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト		●	●			●	●
戦略9 市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化							
1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト	●	●		●	●		
2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト	●						

■「こども」・「子ども」・「子供」の表記について

本計画では、こども家庭庁の推奨に基づき、広く一般的な表現については、ひらがなの「こども」を使用しています。一方、法律や条例、国の計画、事業名、組織名など、すでに固有名詞として「子ども」・「子供」と使用されているものについては、そのとおり表記しています。

【戦略1】喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進

1 物価・燃料高騰対策プロジェクト

物価や燃料高騰により影響を受けている市民や事業者が安心して生活や事業を営むことができるよう、漁業者やバス事業者、地域コミュニティや子ども食堂等へ経済的な支援をするとともに、学校や市民病院の給食食材費高騰分を補填することで、保護者や患者の経済的負担を軽減するなど、生活者や事業者に対する物価・燃料高騰対策に取り組めます。

[重点事業パッケージ]

- 【継】路線バス事業継続支援事業（政策推進課）
- 【継】町内会等物価高騰対策支援事業（市民連携推進課）
- 【新】エネルギー価格高騰対策支援 物流効率化支援事業（商工課）
- 【拡】（仮称）中小企業振興補助金交付事業（商工課）
- 【継】（仮称）商工団体物価高騰対策支援事業（商工課）
- 【継】漁業者燃料価格高騰対策支援事業（水産事務所）
- 【継】子ども食堂等物価高騰対策支援事業（子育て支援課）
- 【継】省エネ設備導入等促進事業（環境政策課）
- 【継】市民病院給食食材費等高騰対策支援事業（市民病院）
- 【継】市民病院燃料高騰対策支援事業（市民病院）
- 【継】八戸市営バス燃料高騰対策支援事業（交通部）
- 【継】学校給食食材費高騰対策支援事業（学校教育課）

2 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト

企業等の人手不足を解消し、持続的な事業経営が図られるよう、企業の生産性向上に資する取組の促進や人材のマッチング、外国人材の受入れ等による人材確保を図るとともに、いわゆる「物流 2024 年問題」に対応したモーダルコンビネーションを促進し、人手不足解消に向けた人材確保・育成に取り組めます。

[重点事業パッケージ]

- 【新】高等教育機関・市内企業 PR 事業（政策推進課）
- 【新】八戸若者力形成インターンシップ事業（政策推進課）
- 【新】外国人材受入セミナー開催事業（政策推進課）
- 【継】民間路線バス運転手確保維持補助金事業（政策推進課）
- 【新】物流問題対策事業（商工課）
- 【新】サンフェス HACHINOHE 開催支援事業（商工課）
- 【拡】地域企業課題解決支援事業（商工課）
- 【拡】（仮称）中小企業振興補助金交付事業（再掲）（商工課）

- 【継】 商店街向け補助事業（商工課）
- 【継】 無料職業紹介事業（産業労政課）
- 【継】 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業（産業労政課）
- 【継】 地域事業所人材獲得等支援事業（産業労政課）
- 【継】 キャリア教育推進事業（産業労政課）
- 【継】 八戸市社内人材育成支援事業（産業労政課）
- 【継】 介護の仕事理解促進事業（介護保険課）
- 【継】 外国人介護人材受入施設等環境整備事業（介護保険課）
- 【継】 介護支援専門員資格取得・定着支援事業（介護保険課）

【戦略2】産業力を活かした経済活性化の推進

1 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト

地域経済を支える中小企業及び小規模企業の更なる振興に取り組むとともに、企業誘致や産業集積の促進、産業インフラの整備、創業・事業承継支援に取り組み、地域経済をけん引する産業力の更なる強化を図ります。

〔重点事業パッケージ〕

- 【拡】いきいきとしたデジタル社会推進事業（情報政策課）
- 【新】物流問題対策事業（再掲）（商工課）
- 【新】中小企業新技術・新製品・新サービス開発等支援事業補助金（商工課）
- 【新】サンフェス HACHINOHE 開催支援事業（再掲）（商工課）
- 【新】エネルギー価格高騰対策支援 物流効率化支援事業（再掲）（商工課）
- 【拡】中小企業資金調達円滑化事業（低利融資制度・信用保証料補助）（商工課）
- 【拡】（仮称）中小企業振興補助金交付事業（再掲）（商工課）
- 【拡】地域企業課題解決支援事業（再掲）（商工課）
- 【継】はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業（商工課）
- 【継】ポートセールス事業（商工課）
- 【継】中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業（商工課）
- 【継】新規会社設立補助事業（商工課）
- 【継】計画経営導入促進事業（商工課）
- 【継】海外販路拡大事業（商工課）
- 【継】（仮称）商工団体物価高騰対策支援事業（再掲）（商工課）
- 【拡】イノベティブ産業集積促進事業（産業労政課）
- 【継】IT 産業集積促進事業（産業労政課）
- 【継】企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業（産業労政課）
- 【継】企業誘致促進事業（産業労政課）
- 【継】新産業団地整備・開発推進事業（産業労政課）
- 【継】港湾整備促進事業（港湾河川課）
- 【継】都市計画道路3・3・8号白銀市川環状線整備促進事業（道路建設課）
- 【継】三陸沿岸道路利活用促進事業（道路建設課）

2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト

水産業の持続的発展に向けて、漁業者や卸売業者を支援するとともに、水揚げ量を増やしていくための漁船誘致対策の強化や水産物のブランド化を推進するほか、つくり育てる漁業の実現に向けた取組をさらに前進させることで、水産業の再興を図り、ハマの活力を取り戻します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【拡】水産物流通加工振興事業（水産事務所）
- 【拡】養殖業成長産業化支援事業（水産事務所）
- 【継】水産業振興事業（八戸水産アカデミー運営事業）（水産事務所）
- 【継】八戸漁港漁船誘致推進事業（水産事務所）
- 【新】水産物卸売業務支援事業（水産事務所）
- 【継】漁業者燃料価格高騰対策支援事業（再掲）（水産事務所）

【戦略3】次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現

1 未来を見据えた次世代エネルギー・グリーン社会推進プロジェクト

SDGs（持続可能な開発目標）に関する普及啓発活動を拡充するとともに、次世代エネルギーの導入に向けた「八戸モデル」の構築や、公共施設等の省エネルギー照明への転換を進め、次世代エネルギーの導入とグリーン社会の実現に向けた取組の推進を図ります。

【重点事業パッケージ】

- 【新】次世代エネルギー導入推進事業（政策推進課）
- 【継】SDGs 情報発信・啓発事業（政策推進課）
- 【継】エネルギーシステム転換支援事業（産業労政課）
- 【新】ゼロカーボンオフィス推進事業（環境政策課）
- 【拡】地球温暖化対策理解促進事業（環境政策課）
- 【継】海洋ごみ回収事業（環境政策課）
- 【継】省エネ設備導入等促進事業（再掲）（環境政策課）
- 【新】学校施設のLED化事業（教育総務課）
- 【新】是川縄文館照明設備LED化事業（是川縄文館）

2 持続可能な公共交通形成プロジェクト

鉄道・路線バスによる市内幹線軸を維持するために、地域公共交通の利便性向上と利用促進に加え、バス運転手確保に努めるとともに、今後増加が見込まれる交通不便地域に対応した多様な交通手段を組み合わせた持続可能な市内交通ネットワークの構築を推進します。

【重点事業パッケージ】

- 【新】笹ノ沢地区自家用有償旅客運送補助事業（政策推進課）
- 【継】はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト（政策推進課、まちづくり推進課）
- 【継】八戸圏域地域公共交通計画推進事業（政策推進課）
- 【継】JR八戸線利活用事業（政策推進課）
- 【継】民間路線バス運転手確保維持補助金事業（再掲）（政策推進課）
- 【継】路線バス事業継続支援事業（再掲）（政策推進課）
- 【継】八戸市営バス燃料高騰対策支援事業（再掲）（交通部）

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

1 中心市街地賑わい創出プロジェクト

「第4期八戸市中心市街地活性化基本計画」に基づき、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成に向けた取組を進めるとともに、魅力ある商店街の再生に向け、空き店舗や空き床の解消に向けた新たな手法を検討するほか、民間主導のまちづくりやイベント開催を支援し、中心市街地の賑わい創出を図ります。

〔重点事業パッケージ〕

- 【継】はちのへ AI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト（再掲）（政策推進課、まちづくり推進課）
- 【継】中心市街地商業等活性化事業（まちづくり推進課）
- 【継】中心商店街空き店舗・空き床解消促進事業（まちづくり推進課）
- 【継】本八戸駅通り地区整備事業（まちづくり推進課）
- 【継】十三日町・十六日町地区再整備支援事業（まちづくり推進課）
- 【継】中心街ストリートデザイン事業（まちづくり推進課）
- 【継】マチニワイイベント支援事業（八戸ポータルミュージアム）
- 【新】旧柏崎小学校跡地広場整備事業（観光課）
- 【継】無電柱化推進事業（道路建設課）
- 【継】都市計画道路3・5・1号沼館三日町線整備促進事業（道路建設課）

2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト

各公共施設の連携や文化事業と商業機能との連携、スポーツによる人材育成やアートを活用したまちづくりを推進するとともに、新体育館の建て替えに向けた取組を推進し、スポーツや文化が有する力を活かしたまちの魅力創出を図ります。

〔重点事業パッケージ〕

＜文化・芸術＞

- 【新】旧柏崎小学校跡地広場整備事業（再掲）（観光課）
- 【継】はちのへアート広場事業（文化創造推進課）
- 【継】文化事業と商業機能との連携事業（文化創造推進課）
- 【新】共に創る！アートのまちづくり魅力発見事業（美術館）
- 【継】八戸市美術館運営事業（美術館）
- 【継】アートファーマープロジェクト（美術館）

＜スポーツ＞

- 【継】八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業（スポーツ振興課）
- 【継】新体育館整備事業（スポーツ振興課）
- 【新】第6回わんぱく相撲女子全国大会開催事業（スポーツ振興課）

- 【新】青の煌めきあおもり国スポ・障スポ大会事業
(国民スポーツ大会準備室)
- 【継】スピードスケート国際大会誘致事業(長根屋内スケート場)

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト

多発する異常気象や大規模災害から市民の生命と財産を守るため、津波避難対策などの防災対策や歩道の整備などの交通安全対策を進めるとともに、次なる感染症危機に対する備えを万全にするなど、災害や危機に強い安全な地域づくりを推進します。

【重点事業パッケージ】

- 【継】 津波避難施設の整備等事業（危機管理課）
- 【拡】 避難所運営体制の整備事業（災害対策課）
- 【継】 災害用備蓄物資の充実事業（災害対策課）
- 【継】 市民へのフォローアップ推進事業（保健所保健総務課）
- 【拡】 保健所機能強化事業（保健所保健予防課）
- 【継】 防犯対策事業（くらし交通安全課）
- 【継】 新井田白銀線歩道整備事業（道路建設課）
- 【新】 道路啓開計画策定業務（道路維持課）
- 【継】 交通安全施設整備事業（道路維持課）
- 【継】 市道冠水被害対策事業（道路維持課）
- 【継】 通学路等区画線設置事業（道路維持課）

2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト

コンパクト＆ネットワークのまちづくりを進めるとともに、空き家の適正管理や利活用の促進、八戸駅東口広場や公園の整備を進め、暮らしやすい住環境づくりを推進します。

【重点事業パッケージ】

- 【継】 橋りょう長寿命化事業（道路維持課）
- 【継】 主要幹線舗装補修事業（道路維持課）
- 【拡】 空き家等管理対策事業（都市政策課）
- 【継】 空き家活用・住みかえ支援事業（都市政策課）
- 【継】 八戸駅前広場整備事業（都市政策課）
- 【継】 売市第三地区土地区画整理事業（代替整備計画）（都市政策課）
- 【継】 八戸駅西土地区画整理事業（駅西区画整理事業所）
- 【継】 公園施設長寿命化事業（公園緑地課）
- 【継】 市民で賑わう公園魅力向上事業（公園緑地課）

【戦略6】未来を創る子どもファーストの推進

1 未来を拓くこども育みプロジェクト

こどもたちの声を施策に反映させる仕組みづくりや、こどもたちが自らの発想をもって活動し、様々な体験を通して地元への愛着や理解を深める取組や、こどもたちが安心して学べる環境の整備を進めるなど、未来を拓くこどもを育む取組を推進します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【継】 マチナカまるっと1日体験事業（4館連携）
（政策推進課、八戸ポータルミュージアム、文化創造推進課、美術館、長根屋内スケート場）
- 【継】 文化芸術推進事業（文化創造推進課、美術館）
- 【継】 アートファーマープロジェクト（再掲）（美術館）
- 【新】 キッズパークイベント開催経費（長根屋内スケート場）
- 【継】 乳幼児木育等推進事業（農林畜産課）
- 【拡】 グリーン・ツーリズム推進事業（農業経営振興センター）
- 【拡】 こどもの声を聴く機会創出事業（こども未来課）
- 【継】 こどもの国大型複合遊具設置事業（公園緑地課）
- 【継】 市民で賑わう公園魅力向上事業（再掲）（公園緑地課）
- 【継】 小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業（学校教育課）
- 【拡】 学校図書館支援事業（教育指導課）
- 【拡】 幼保小連携推進事業（教育指導課）
- 【継】 青少年海外派遣交流事業（教育指導課）
- 【継】 広域的体験学習支援事業（教育指導課）
- 【新】 天文教育普及イベント開催事業（総合教育センター）
- 【継】 国際理解教育・英語教育推進事業（総合教育センター）
- 【継】 GIGA スクール構想推進事業（総合教育センター）
- 【継】 児童科学館改修事業（総合教育センター）
- 【継】 特別支援教育推進事業（こども支援センター）

2 みんなで子育て応援プロジェクト

子ども医療費や学校給食費の無償化など、こども・子育て世帯への経済的支援のほか、親子が外出しやすい環境づくり、子育て情報の発信強化、こども一人一人のニーズに応じた支援・相談体制の充実など、社会全体で子育てを応援する取組を推進します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【拡】 市政情報発信力の強化事業（広報統計課）
- 【継】 医療的ケア児等総合支援事業（障がい福祉課）

- 【拡】 病児・病後児保育事業（病児保育ネット予約サービス事業）
（こども未来課）
- 【拡】 軽・中程度障がい児保育事業（こども未来課）
- 【拡】 つどいの広場事業（こども未来課）
- 【拡】 保育士修学資金貸付金事業（こども未来課）
- 【拡】 医療的ケア児保育支援事業（こども未来課）
- 【継】 保育施設等整備事業（こども未来課）
- 【継】 保育士資格等取得支援事業（こども未来課）
- 【継】 赤ちゃんお出かけ応援事業（こども未来課）
- 【継】 こども誰でも通園制度試行的事業（こども未来課）
- 【拡】 子ども食堂支援事業（子育て支援課）
- 【拡】 放課後児童健全育成事業（子育て支援課）
- 【継】 ファミリーサポートセンター事業（子育て支援課）
- 【継】 子ども医療費助成事業（子育て支援課）
- 【継】 子育て情報整備事業（子育て支援課）
- 【継】 子ども食堂等物価高騰対策支援事業（再掲）（子育て支援課）
- 【新】 親子関係形成支援事業（こども家庭相談室）
- 【拡】 こども家庭センター事業
（こども家庭相談室、保健所すくすく親子健康課）
- 【拡】 親子交流支援事業（こども家庭相談室）
- 【継】 健康教育事業（母子）（保健所すくすく親子健康課）
- 【継】 母子健康診査事業（保健所すくすく親子健康課）
- 【継】 ハイリスク妊産婦アクセス支援事業（保健所すくすく親子健康課）
- 【拡】 小児慢性特定疾病通院費助成事業（保健所すくすく親子健康課）
- 【継】 通学路等区画線設置事業（再掲）（道路維持課）
- 【継】 小・中学校整備事業（教育総務課）
- 【継】 八戸市奨学金制度（学校教育課）
- 【継】 学校給食費無償化事業（学校教育課）
- 【継】 新学校給食センター整備事業（学校教育課）
- 【拡】 コミュニティ・スクール推進事業（教育指導課）
- 【継】 教職員研修事業（総合教育センター）

【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現

1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト

若者や女性の視点を活かしたまちづくりを推進するとともに、高齢者の社会参加の促進、障がい者の就業定着と就業機会の確保に向けた相談機能の充実、外国人住民が安心して暮らせる環境づくり、性的少数者に関する理解の促進に取り組み、誰もが活躍できる社会づくりを推進します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【新】外国人材受入セミナー開催事業（再掲）（政策推進課）
- 【継】八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業（政策推進課）
- 【拡】多文化共生推進事業（市民連携推進課）
- 【継】女性チャレンジ講座開催事業（市民連携推進課）
- 【継】LGBT等理解促進事業（市民連携推進課）
- 【継】若者マチナカ会議運営事業（市民連携推進課）
- 【拡】（仮称）中小企業振興補助金交付事業（再掲）（商工課）
- 【継】無料職業紹介事業（再掲）（産業労政課）
- 【継】求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業（再掲）（産業労政課）
- 【継】高齢者生きがいと健康づくり推進事業（高齢福祉課）
- 【継】認知症サポーター養成・活動促進事業（高齢福祉課）
- 【継】鷗盟大学運営事業（高齢福祉課）
- 【継】老人クラブ活動支援事業（高齢福祉課）
- 【継】シニアはつらつポイント事業（高齢福祉課）
- 【継】障がい者就労支援団体ネットワーク事業（障がい福祉課）
- 【継】障がい者就労サポーター養成事業（障がい福祉課）
- 【継】障がい者就業支援事業（障がい福祉課）

2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト

医療と介護を結ぶデジタルシステムの活用や事業者による介護ロボット等の導入促進、在宅医療を受けることができる仕組みづくり、終末期医療体制の整備に取り組み、誰一人取り残さない温かい社会づくりを推進します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【新】重層的支援体制整備事業（福祉政策課）
- 【継】地域包括支援センター運営事業（高齢福祉課）
- 【継】介護予防センター運営事業（高齢福祉課）
- 【継】介護予防・日常生活支援総合事業（高齢福祉課）
- 【継】看取りケア普及啓発事業（包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、在宅医療・介護連携推進事業、高齢者に関する理解促進事業）（高齢福祉課）

- 【新】介護テクノロジー導入支援・ICT化推進事業（障がい福祉課）
- 【継】介護の仕事理解促進事業（再掲）（介護保険課）
- 【継】介護業務の革新・業務効率化事業（介護保険課）
- 【継】がん患者医療用補整具購入費助成事業（保健所健康づくり推進課）
- 【継】総合的ながん対策事業（市民病院）

【戦略8】連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進

1 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト

活力にあふれた住みよい地域を持続させていくため、協働のまちづくりや産学官連携、自治体相互の強みを活かした取組を進め、官民一体となって市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出を図ります。

〔重点事業パッケージ〕

- 【継】三圏域連携推進事業（政策推進課）
- 【継】連携中枢都市圏推進事業（政策推進課）
- 【継】はちとまネットワーク推進事業（政策推進課）
- 【継】八戸産学官連携推進事業（政策推進課）
- 【継】協働のまちづくり研修会の開催事業（市民連携推進課）
- 【継】「元気な八戸づくり」市民提案制度事業（市民連携推進課）
- 【拡】「元気な八戸づくり」市民奨励金事業（市民連携推進課）
- 【継】「地域の底力」実践プロジェクト促進事業（市民連携推進課）
- 【継】市長との公民館サロン開催事業（市民連携推進課）
- 【継】協働のまちづくり職員研修事業（市民連携推進課）
- 【継】八戸市連合町内会活動活性化交付金事業（市民連携推進課）
- 【継】町内会等物価高騰対策支援事業（再掲）（市民連携推進課）

2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト

若者や女性の意見を積極的にまちづくりに反映させていくほか、市公式 SNS の発信内容を充実させ、大学生や高校生の地元定着に向けた産業教育の充実、地元企業への就職に資する機会の確保を図るとともに、地域の魅力を活かした関係人口や交流人口の拡大により、多くの人から選ばれる地域づくりを推進します。

〔重点事業パッケージ〕

- 【新】高等教育機関・市内企業 PR 事業（再掲）（政策推進課）
- 【新】八戸若者力形成インターンシップ事業（再掲）（政策推進課）
- 【継】八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業（再掲）（政策推進課）
- 【拡】八戸産学官連携推進事業（再掲）（政策推進課）
- 【継】若者マチナカ会議運営事業（再掲）（市民連携推進課）
- 【新】ふるさと寄附金 PR 事業（広報統計課）
- 【拡】シティプロモーション推進事業（広報統計課）
- 【継】移住・交流促進事業（広報統計課）
- 【新】圏域事業者 PR イベント開催事業（商工課）
- 【新】サンフェス HACHINOHE 開催支援事業（再掲）（商工課）
- 【継】地元企業ファンづくりプロジェクト事業（産業労政課）
- 【継】地域事業所人材獲得等支援事業（再掲）（産業労政課）

- 【継】 高校生による地元企業魅力発見体験事業（産業労政課）
- 【継】 湊地区まちづくり事業（まちづくり推進課）
- 【新】 八戸フェア in 羽田空港（観光課）
- 【新】 東北市広域連携観光振興事業（観光課）
- 【拡】 物産販売促進事業（観光課）
- 【継】 八戸都市圏交流プラザ運営事業（観光課）
- 【継】 八戸市観光振興プラン策定事業（観光課）
- 【継】 VISIT はちのへ活動支援事業（観光課）
- 【拡】 グリーン・ツーリズム推進事業（再掲）（農業経営振興センター）
- 【継】 農産物等販売促進事業（農業経営振興センター）
- 【新】 世界遺産 PR 事業（是川縄文館）

【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト

市政情報の分かりやすい発信や「市長との公民館サロン」の開催、デジタル技術を活用した行政サービスの利便性向上と業務効率化に取り組むとともに、市長と若手職員の対話の場である「市長室ダイアログ」等を実施することで、行政組織の活性化や、市民の市政への理解と共感を促しながら行政サービスの質の向上を図ります。

【重点事業パッケージ】

- 【継】 市長との公民館サロン開催事業（再掲）（市民連携推進課）
- 【拡】 市政情報発信力の強化事業（再掲）（広報統計課）
- 【拡】 行政組織活性化事業（人事課）
- 【継】 八戸市窓口業務改革プロジェクト（情報政策課）
- 【継】 行政手続オンライン化推進事業（情報政策課）
- 【拡】 病児・病後児保育事業（病児保育ネット予約サービス事業）（再掲）（こども未来課）
- 【継】 子育て情報整備事業（再掲）（子育て支援課）
- 【継】 健康はちのへ 21 ポイントアプリ事業（保健所健康づくり推進課）
- 【継】 教育の情報化推進事業（総合教育センター）
- 【新】 電子図書館導入事業（図書館）

2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

大型公共施設の維持管理コストの「見える化」や、施設の有効利用を促進するとともに、民間企業との交流促進や職員研修の充実、公契約制度の認知度向上に取り組み、経営感覚を持った行財政改革の推進を図ります。

【重点事業パッケージ】

- 【継】 公共施設有効利用促進事業（行政管理課）
- 【継】 職員研修事業（人事課）
- 【継】 民間企業との交流事業（人事課）
- 【継】 入札・契約制度適正化推進事業（契約検査課）
- 【継】 ICT 活用による業務効率化推進事業（再掲）（情報政策課）

第4章 今後の見通しと対応

市政運営における重要課題は、日本社会全体が人口増加を前提としてきた社会経済モデルから人口減少を前提とした新たなモデルへと移行する過渡期であることや国際情勢や長引く円安による物価高騰など、不測の事態が今後も突発的に発生する可能性があることを踏まえると、第7次八戸市総合計画の計画期間（令和4（2022）年度から令和8（2026）年度）において変化していくことが考えられます。

そのため、推進戦略の実効性を継続的に維持していくためには、毎年度、推進戦略の内容を検証し、社会経済情勢の変化に合わせて柔軟に対応していく必要があります。

このようなことから、各年度の推進戦略にあたっては、社会経済情勢の変化を適切に把握しながら、その時々状況に最も適した取組を展開していきます。



第7次八戸市総合計画の計画期間（令和4～8年度）の各年度において策定する推進戦略では、その時々状況に最も適した取組を展開していきます。

参考

●重要課題・戦略・プロジェクトの体系

	【重要課題】	【戦略】	【プロジェクト】
1	社会情勢の変化を踏まえた新たな課題への対応	喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進	1 物価・燃料高騰対策プロジェクト 2 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト
2	地域経済の更なる活性化に向けた対応	産業力を活かした経済活性化の推進	1 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト 2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト
3	持続可能な社会の実現に向けた対応	次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現	1 未来を見据えた次世代エネルギー・グリーン社会推進プロジェクト 2 持続可能な公共交通形成プロジェクト
4	賑わい創出と活力あふれるまちの実現に向けた対応	個性豊かな魅力あるまちづくりの推進	1 中心市街地賑わい創出プロジェクト 2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト
5	安全安心で暮らしやすいまちの実現に向けた対応	安全安心で人にやさしいまちづくりの推進	1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト 2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト
6	こどもの健やかな成長と豊かな学びへの対応	未来を創る子どもファーストの推進	1 未来を拓くこども育みプロジェクト 2 みんなで子育て応援プロジェクト
7	誰もが活躍できる社会の実現と高齢化の進行への対応	多様な人々が活躍できる共生社会の実現	1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト 2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト
8	連携による地域活性化と魅力あるまちづくりへの対応	連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進	1 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト 2 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト
9	市民サービスの向上と行財政運営の効率化に向けた対応	市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化	1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト 2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

●重点事業一覧

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略1】喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進

1 物価・燃料高騰対策プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 路線バス事業継続支援事業	● 燃油価格高騰の影響を受ける民間路線バス事業者に対して支援金を交付し、燃料価格高騰下における事業の継続を支援する。	政策推進課
町内会等物価高騰対策支援事業	● 物価高騰により市民生活に大きな影響が出る中、市民の最も身近なコミュニティである町内会活動をこれまでどおり円滑に行えるよう支援する。	市民連携推進課
新 エネルギー価格高騰対策支援 物流効率化支援事業	● 物流事業者におけるモーダルコンビネーションの促進、物流生産性の向上に資する取組、啓発活動を支援し、事業者の燃料費削減を図る。	商工課
拡 (仮称) 中小企業振興補助金交付事業	● エネルギー効率の高い設備の導入や施設の共同利用による省エネルギー化等に取り組む中小企業・中小企業団体等を支援し、物価高騰を乗り越えることができる足腰の強い中小企業等の育成を図る。 ● 中小企業者や中小企業団体が実施する高度化事業や共同施設設置事業、働きやすい職場環境整備に対する助成を行う。 ● 経営課題と社会経済課題の解決に総合的に取り組む企業に対して助成を行う。	商工課
(仮称) 商工団体物価高騰対策支援事業	● 商工団体が実施する販売促進事業に要する経費を助成し、消費を喚起することで、市内商業者の経営環境の改善を図るとともに、効果的な販売促進事業を通じて、市民の経済的負担の軽減を図る。	商工課
漁業者燃料価格高騰対策支援事業	● 燃油価格の高騰により経営環境が悪化している漁業者の負担軽減を図る。	水産事務所
★ 子ども食堂等物価高騰対策支援事業	● 物価高騰の影響を受けている子ども食堂等の運営団体等に対し支援金を給付することにより、運営団体等の負担を軽減し、継続的な事業運営を図る。	子育て支援課
★ 省エネ設備導入等促進事業	● 省エネ設備の導入や住宅の断熱化及び省エネ診断の受診を促進することにより、家庭及び中小企業等におけるエネルギー費用の負担軽減を図るとともに、温室効果ガス排出量削減に係る取組の推進を図る。	環境政策課
市民病院給食食材費等高騰対策支援事業	● 食材高騰による病院給食の負担を軽減することで、安定的な病院運営が可能となり、地域医療の安定的な運営を図る。	市民病院

事業名	取組概要	担当課
市民病院燃料高騰対策支援事業	● 原油価格高騰による燃料費負担軽減により、安定的な燃料購入が可能となり、感染者等の受入れ業務を含め、地域医療の継続を図る。	市民病院
八戸市営バス燃料高騰対策支援事業	● 市営バスの運行に係る燃料高騰分を補助することで、バス路線の維持とバス利用者の利便性の維持を図る。	交通部
★ 学校給食食材費高騰対策支援事業	● 物価高騰下において、給食用食材費の高騰分を市が補填した上で、学校給食費を無償化することにより、学校給食の質の維持を図る。	学校教育課

2 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 高等教育機関・市内企業 PR ★ 事業	● 市内高等教育機関の魅力に関する情報発信を強化することで、学生確保や地元企業の人材確保力の向上を図る。	政策推進課
新 八戸若者力形成インターン ★ シップ事業	● 人出不足の中小企業でも長期型のインターンシップを実施できるよう、伴走支援を行うことで、若者の企業を知る機会の増加及び企業の採用に対する意識改革の促進を通じて、若者の地元定着を図る。	政策推進課
新 外国人材受入セミナー開催 ★ 事業	● 外国人雇用を検討している企業を対象に、外国人雇用の入口となるセミナーの開催等を通じて企業の外国人材活用及び高等教育機関の外国人留学生の定着を促進し、企業の人手不足解消を図る。	政策推進課
★ 民間路線バス運転手確保維持補助金事業	● 民間路線バス事業者の物価高騰に対応した賃上げを支援することで運転手を確保・維持し、地域住民及び観光客の移動手段としての地域公共交通の維持を図る。	政策推進課
新 物流問題対策事業 ★	● 関係団体との意見交換会の開催や補助事業を展開するほか、物流関連企業のバスツアーを実施し、八戸地域における円滑な物流環境の維持を図る。	商工課
新 サンフェス HACHINOHE 開催 ★ 支援事業	● 当市企業の魅力、底力を紹介し共有するためのイベントを開催し、事業者と市民の誇りを醸成し、若者の地元定着及び地域内消費の促進を図る。	商工課
拡 地域企業課題解決支援事業	● コーディネーターによる地域製造業等の課題発掘、課題解決に向けたコーディネート活動を実施する。 ● 地域の支援機能強化に向けて八戸圏域産学官金連携会議を開催する。 ● 地域製造業等の新商品・新サービス開発活動に向けて施策説明会等を開催する	商工課

事業名	取組概要	担当課
拡 (仮称) 中小企業振興補助金交付事業 (再掲)	● エネルギー効率の高い設備の導入や施設の共同利用による省エネルギー化等に取り組む中小企業・中小企業団体等を支援し、物価高騰を乗り越えることができる足腰の強い中小企業等の育成を図る。 ● 中小企業者や中小企業団体が実施する高度化事業や共同施設設置事業、働きやすい職場環境整備に対する助成を行う。 ● 中小企業者や中小企業団体が実施する指定地域内への工場等の設置や新事業活動に対する助成を行う。 ● 経営課題と社会経済課題の解決に総合的に取り組む企業に対して助成を行う。	商工課
商店街向け補助事業	● 市内の商店街団体等が実施する、商店街を中心とした持続的活性化に向けた取組、商店街の魅力づくりを目的とした環境整備事業及び後継者育成に向けた取組に対し、補助金を交付する。	商工課
★ 無料職業紹介事業	● 企業の人材確保と求職者の早期就職を支援するため「八戸市無料職業紹介所」を開設し、求職者への求人情報の提供、職業紹介、就業相談や求人希望する企業の求人登録、紹介を行う。	産業労政課
★ 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業	● 求人企業の詳細情報を WEB サイトに掲載し、圏域内の各企業の人材確保及び就業に関する情報を集約・発信する。	産業労政課
★ 地域事業所人材獲得等支援事業	● 八戸圏域内事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力の向上を図るため、各種事業を実施する。	産業労政課
★ キャリア教育推進事業	● 社会人として「何をどのように学ぶのか」「地域や社会でどう活躍していくのか」「キャリアを築いていくのか」など、キャリアアップを啓発するためのセミナーを実施する。	産業労政課
八戸市社内人材育成支援事業	● 事業所に合った人材育成の仕組みの構築や事業所の生産性向上への取組みを支援するため、人材育成に関するセミナー等を実施する。	産業労政課
★ 介護の仕事理解促進事業	● 中学校、高等学校で出前講座を実施し、介護職のイメージアップを図る。 ● PR 冊子や市 HP を活用し、介護人材の確保や定着の支援を行う。	介護保険課
★ 外国人介護人材受入施設等環境整備事業	● 外国人介護人材を受け入れる施設に対して、コミュニケーションを促進する取組や生活支援に要する経費を補助し、負担の軽減を図る。	介護保険課
★ 介護支援専門員資格取得・定着支援事業	● 介護支援専門員が減少する要因の一つである研修費用について支援を行い、人材の確保・定着を図る。	介護保険課

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略2】産業力を活かした経済活性化の推進

1 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
拡 いきいきとしたデジタル社会推進事業	地元 IT 企業や高等教育機関の関係者が一堂に会する IT フォーラムの開催やワークショップを実施し、地域におけるデジタル人材育成に係る取組を実施するとともに、地域のデジタル化に向けた機運の醸成を図る。	情報政策課
新 ★ 物流問題対策事業（再掲）	関係団体との意見交換会の開催や補助事業を展開するほか、物流関連企業のバスツアーを実施し、八戸地域における円滑な物流環境の維持を図る。	商工課
新 中小企業新技術・新製品・新サービス開発等支援事業補助金	企業が展開する事業の高付加価値化及び新分野進出のほか、製造工程の効率化等を支援することで、中小企業の稼ぐ力の強化を図る。	商工課
新 ★ サンフェス HACHINOHE 開催支援事業（再掲）	当市企業の魅力、底力を紹介し共有するためのイベントを開催し、事業者と市民の誇りを醸成し、若者の地元定着及び地域内消費の促進を図る。	商工課
新 エネルギー価格高騰対策支援 物流効率化支援事業（再掲）	物流事業者におけるモーダルコンビネーションの促進、物流生産性の向上に資する取組、啓発活動を支援し、事業者の燃料費削減を図る。	商工課
拡 ★ 中小企業資金調達円滑化事業（低利融資制度・信用保証料補助）	- 当市融資制度の円滑な運用のため、市内金融機関に対して原資を一部預託する。 - 八戸市事業活性化資金を除く市融資制度を活用して融資を受ける中小企業者に対し、信用保証料の全額を補給する。	商工課
拡 （仮称）中小企業振興補助金交付事業（再掲）	- エネルギー効率の高い設備の導入や施設の共同利用による省エネルギー化等に取り組む中小企業・中小企業団体等を支援し、物価高騰を乗り越えることができる足腰の強い中小企業等の育成を図る。 - 中小企業者や中小企業団体が実施する高度化事業や共同施設設置、働きやすい職場環境整備に対する助成を行う。 - 中小企業者や中小企業団体が実施する指定地域内への工場等の設置や新事業活動に対する助成を行う。 - 経営課題と社会経済課題の解決に総合的に取り組む企業に対して助成を行う。	商工課
拡 地域企業課題解決支援事業（再掲）	- コーディネーターによる地域製造業等の課題発掘、課題解決に向けたコーディネート活動を実施する。 - 地域の支援機能強化に向けて八戸圏域産学官金連携会議を開催する。 - 地域製造業等の新商品・新サービス開発活動に向けて施策説明会等を開催する。	商工課

事業名	取組概要	担当課
★ はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営事業	● 創業・事業承継の支援拠点として「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」を運営する。 ● 専属相談員及び八戸商工会議所経営指導員による相談対応を常時実施する。 ● セミナー開催、各種情報発信等により、創業希望者を支援する。 ● 起業支援プラットフォームの運用により、創業希望者や先輩創業者、学生等の交流機会を創出する。	商工課
★ ポートセールス事業	● 国内外において企業訪問によるポートセールス活動を行う。 ● 首都圏等にてポートセミナーを開催するとともに、情報誌を発行する。	商工課
★ 中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業	● 八戸市中小企業・小規模企業振興基本条例の周知に取り組む。 ● 中小企業・小規模企業振興会議の効果的な運用により、中小企業・小規模企業の振興に向けた取組を推進する。	商工課
★ 新規会社設立補助事業	● 市内において新規に会社設立を行う事業者に対し、会社設立に係る登録免許税等の経費の一部を補助する。	商工課
(仮称) 商工団体物価高騰対策支援事業（再掲）	● 商工団体が実施する販売促進事業に要する経費を助成し、消費を喚起することで、市内商業者の経営環境の改善を図るとともに、効果的な販売促進事業を通じて、市民の経済的負担の軽減を図る。	商工課
計画経営導入促進事業	● 計画経営の内容及重要性を周知するための講演会を開催する。 ● 計画経営の導入・実践（中小機構のハンズオン支援）に当たって発生する費用の一部を補助する。	商工課
海外販路拡大事業	● 北米やシンガポールにおいて八戸地域の地場産品の販売フェアを実施するとともに、バイヤーと商談を行い、海外への販路拡大を図る。	商工課
拡 イノベティブ産業集積促進事業	● 成長産業企業の立地及び参入促進に向け、補助金を交付する。	産業労政課
★ IT 産業集積促進事業	● 「八戸 IT・テレマーケティング未来創造協議会」に負担金を交付する。 ● 市の誘致企業である IT 関連企業に対し、賃料補助金や雇用奨励金を交付する。 ● IT 関連企業の立地促進を図るため、IT 技術を持つ企業と協働で地域課題解決に取り組む仕組みの構築を行う。	産業労政課
★ 企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業	● 北インター工業団地等に立地する高度技術産業等の企業に対し、立地奨励金、操業奨励金、雇用奨励金または設備投資奨励金を交付する。	産業労政課

事業名	取組概要	担当課
★ 企業誘致促進事業	- 当市の立地環境や支援制度等について総合的なPRを行う企業セミナーを開催する。 - 企業訪問等を通じた二役によるトップセールスを行う。 - 当市の優位性を情報発信するとともに、企業ニーズに関する情報収集を行う。	産業労政課
★ 新産業団地整備・開発推進事業	企業進出の受け皿となる八戸北インター第2工業団地の開発を進める。	産業労政課
★ 港湾整備促進事業	国や県に対して、航路・泊地などの港湾施設の整備に係る事業費の一部を負担する。	港湾河川課
★ 都市計画道路3・3・8号白銀市川環状線整備促進事業	3・3・8号白銀市川環状線(尻内工区(国道104号～国道454号)・天久岱工区(尻内町地内)・市川町Ⅱ期工区(北インター工業団地地内))の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。	道路建設課
★ 三陸沿岸道路利活用促進事業	- 八戸・久慈自動車道の機能強化及び八戸港の物流拠点化の促進を図るため、国が所管する「三陸沿岸道路等利活用懇談会」と連携し、青森・岩手両県の沿線情報の発信を行うとともに、フェリー航路を経由した三陸沿岸道路の利用促進に向けた情報を発信する。 - 八戸・久慈自動車道を含む三陸沿岸道路の機能強化及び利活用促進を図るため、国・県に対して要望を行う。	道路建設課

2 ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
拡 水産物流通加工振興事業	当市水産物及び水産加工品のブランド力を高めるための高付加価値化に向けた取組を推進する。	水産事務所
拡 養殖業成長産業化支援事業 ★	つくり育てる漁業の推進による水産業全体の成長産業化を図るため、事業者が行う養殖の取組に対し、補助金を交付する。	水産事務所
★ 水産業振興事業（八戸水産アカデミー運営事業）	八戸水産アカデミーにおいて、研修会の開催やつくり育てる漁業の推進に向けた取組を行う。	水産事務所
八戸漁港漁船誘致推進事業	八戸漁港漁船誘致推進委員会に参画し、官民一体となった漁船誘致活動や受入体制の強化を行う。	水産事務所
漁業者燃料価格高騰対策支援事業（再掲）	燃油価格の高騰により経営環境が悪化している漁業者の負担軽減を図る。	水産事務所
新 水産物卸売業務支援事業	卸売業者の経営改善を支援するため、卸売業務に対し補助金を交付する。	水産事務所

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略3】次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現

1 未来を見据えた次世代エネルギー・グリーン社会推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 ★ 次世代エネルギー導入推進事業	● 2050年カーボンニュートラル達成のため、市内企業のヒアリングを進めながら、目指すべきビジョンを構築するとともに、先進地等と連携し、市内企業における水素等の次世代エネルギーへの転換を目指す。	政策推進課
★ SDGs 情報発信・啓発事業	● SDGs に対する市民や市内企業の理解向上を図るため、市職員向けの研修の実施や市民向け講演会を開催するとともに、SDGs 推進人材及び SDGs ファシリテーターの養成を行う。	政策推進課
エネルギーシステム転換支援事業	● 環境負荷が少ないエネルギーシステムに転換して二酸化炭素の排出を抑制する事業者に対し、補助金を交付する。	産業労政課
新 ★ ゼロカーボンオフィス推進事業	● 温室効果ガス排出量及びエネルギー費用を削減するため、公共施設の照明の LED 化や公共用地等への太陽光発電設備導入に向けた調査を実施する。	環境政策課
拡 ★ 地球温暖化対策理解促進事業	● 環境に配慮した事業に取り組む企業を視察する見学会や出前講座、省エネルギーセミナー等の市民や中小企業向け普及啓発イベントを開催する。	環境政策課
海洋ごみ回収事業	● 海岸漂着物、入網ごみ等を回収し、処分を行う。	環境政策課
★ 省エネ設備導入等促進事業（再掲）	● 省エネ設備の導入や住宅の断熱化及び省エネ診断の受診を促進することにより、家庭及び中小企業等におけるエネルギー費用の負担軽減を図るとともに、温室効果ガス排出量削減の取組の推進を図る。	環境政策課
新 学校施設の LED 化事業	● 小・中学校の照明設備を LED 化する。	教育総務課
新 是川縄文館照明設備 LED 化事業	● 是川縄文館の照明設備を LED 化する。	是川縄文館

2 持続可能な公共交通形成プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 笹ノ沢地区自家用有償旅客運送補助事業	● 現在路線バスが運行しておらず交通空白地である上長地区笹ノ沢地域で地域住民の足を確保するため、地域資源を活用した自家用有償旅客運送を導入し、それに対する運行補助を行う。	政策推進課

事業名	取組概要	担当課
はちのへ AI (アイ) 中心街・バス活性化プロジェクト	● まちなか Wi-Fi 設置により、中心街の店舗やイベント情報、地図アプリや公共交通機関の情報にアクセスしやすい環境を整備することで、来街者の利便性向上を図るとともに、デジタルスタンプラリー等のイベントに活用してもらうことで、回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ● 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。	政策推進課、まちづくり推進課
★ 八戸圏域地域公共交通計画推進事業	● 広域路線バス上限運賃施策を継続して実施する。 ● 八戸圏域 MaaS を推進し、圏域の一体的な公共交通マネジメントを展開する。 ● バスマップや八戸駅線リーフレットを作成し、八戸圏域地域公共交通の利便性向上を図る。	政策推進課
★ JR 八戸線利活用事業	● JR 八戸線の沿線自治体と連携し、沿線住民のマイレール意識の醸成や観光客等の誘客による利用促進を図る。	政策推進課
★ 民間路線バス運転手確保維持補助金事業（再掲）	● 民間路線バス事業者の物価高騰に対応した賃上げを支援することで運転手を確保・維持し、地域住民及び観光客の移動手段としての地域公共交通の維持を図る。	政策推進課
★ 路線バス事業継続支援事業（再掲）	● 燃油価格高騰の影響を受ける民間路線バス事業者に対して支援金を交付し、燃料価格高騰下における事業の継続を支援する。	政策推進課
八戸市営バス燃料高騰対策支援事業	● 市営バスの運行に係る燃料高騰分を補助することで、バス路線の維持とバス利用者の利便性の維持を図る。	交通部

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略4】個性豊かな魅力あるまちづくりの推進

1 中心市街地賑わい創出プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
はちのへ AI (アイ) 中心街・バス活性化プロジェクト (再掲)	● まちなか Wi-Fi 設置により、中心街の店舗やイベント情報、地図アプリや公共交通機関の情報にアクセスしやすい環境を整備することで、来街者の利便性向上を図るとともに、デジタルスタンプラリー等のイベントに活用してもらうことで、回遊促進を図る等、まちの活性化を推進する。 ● 公共交通事業においては、「バス IC カード」及び「AI カメラ」等のデータを活用した人流分析システムの開発を行い、バス路線の最適化等の検討を行う。	政策推進課、まちづくり推進課
中心市街地商業等活性化事業	● はちのへホコテンの主催団体である株式会社まちづくり八戸に対し、運営費の補助を行う。 ● 大きな集客力を誇るイベントである「八戸七夕まつり」の開催を支援するため、経費に対する補助を行うことで、中心街の賑わい創出を図る。	まちづくり推進課
中心商店街空き店舗・空き床解消事業	● 中心市街地の空き店舗・空き床等を活用して出店する者に対して、必要な改装工事の費用の一部を支援することで、中心市街地の活性化を促進し、空き店舗・空き床率の改善を図る。	まちづくり推進課
本八戸駅通り地区整備事業	● 都市計画道路の一部供用開始後に市道本八戸駅通線を、歩行者優先のコミュニティ道路として再整備する。 ● 歴史的資源への回遊性向上や良好な街なみの形成を図るため、生活道路の美装化に取り組む。 ● まちづくり協定の区域内における建物の修景等の取組に対し、補助金を交付する。	まちづくり推進課
★ 十三日町・十六日町地区再整備支援事業	● 再開発を実施する民間事業者に対して、当該事業の施行に伴い必要となる公共的空間の整備等の費用に対し、補助金を交付する。	まちづくり推進課
★ 中心街ストリートデザイン事業	● 三日町・十三日町の街路をひと中心の空間へ転換することを目指し、関係者との合意形成を図る。 ● ビジョンに沿った街路空間の再編を図るとともに、民有地を含む街路空間での様々な活動を推進する。	まちづくり推進課
★ マチニワイイベント支援事業	● 街の賑わい創出と地域経済の活性化を図るため、マチニワで市内の複数事業者が共同で飲食や物販を含むイベントを開催する場合に、施設使用料の一部または全額を減免する。	八戸ポータルミュージアム

事業名	取組概要	担当課
新 旧柏崎小学校跡地広場整備事業	● 市民や観光客が憩える場所の創出及び八戸三社大祭の振興と伝承のため、当該地に公園機能を備えた広場を整備する。	観光課
★ 無電柱化推進事業	● 「(仮称) 八戸市無電柱化推進計画」を作成し、中心市街地における一層の無電柱化やバリアフリー化を進めるとともに、緊急輸送道路及び景観重点地区における無電柱化を推進する。 ● 市道番町線及び市道中央停車場線における無電柱化を推進する。	道路建設課
都市計画道路3・5・1号沼館三日町線整備促進事業	● 3・5・1号沼館三日町線の整備促進を要望し、事業主体である県に対して事業費の一部を負担する。	道路建設課

2 スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 旧柏崎小学校跡地広場整備事業（再掲）	● 市民や観光客が憩える場所の創出及び八戸三社大祭の振興と伝承のため、当該地に公園機能を備えた広場を整備する。	観光課
★ はちのハート広場事業	● 文化芸術に携わる個人・団体や、文化芸術に様々な思い・関心を持った人達が、自主的に参加でき、緩やかに連携・協働していくことを目指すアートプラットフォーム「はちのハート広場」を開催する。	文化創造推進課
★ 文化事業と商業機能との連携事業	● 文化施設が提供するプログラムを通して交流人口の増加を図り、中心商店街へ回遊する仕掛けに取り組むなど、商業を始めとした地域経済の活性化に資する取組を推進する。	文化創造推進課
★ 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業	● 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会を開催し、「八戸市スポーツ推進計画」の進行管理を行う。 ● スポーツの実施状況に関する市民アンケート調査を行う。	スポーツ振興課
★ 新体育館整備事業	● 八戸市体育館の建て替えに関する事業者選定にかかる準備を行う。	スポーツ振興課
新 第6回わんぱく相撲女子全国大会開催事業	● 第6回わんぱく相撲女子全国大会開催に係る運営経費に対し支援するもの。	スポーツ振興課
新 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ大会事業	● 第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会開催に係る運営を行う。	長根屋内スケート場
新 共に創る！アートのまちづくり魅力発見事業	● 歴史・文化・芸術等に関する活動団体や個人と連携し、アートのまちづくりの実現を目指す。	美術館
八戸市美術館運営事業	● 「ポケモン×工芸展一美とわざの大発見」などの企画展や展覧会・プロジェクトの実施を通じて「アートの学び」の機会創出を図る。	美術館

事業名	取組概要	担当課
★ アートファーマープロジェクト	● アーティストと共に行う様々なプロジェクトのほか、建築ツアーガイド、広報部、(仮称)ものづくり部など、こどもも対象としたプロジェクトを行う。	美術館
★ スピードスケート国際大会誘致事業	● 国際大会の誘致を進めることで、市民意識の高揚、地元への経済効果の拡大を図る。	長根屋内スケート場

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略5】安全安心で人にやさしいまちづくりの推進

1 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
津波避難施設の整備等事業	● 「津波避難施設の整備等に関する基本方針」に基づき、「津波避難対策緊急事業計画」の作成を進める。	危機管理課
拡 避難所運営体制の整備事業	● 津波避難ビルに IoT 避難所キーボックスを設置し、迅速かつ確実に避難できる体制を確立する。 ● 避難所におけるプライバシーを確保するため、パーティションや間仕切りテントを購入する。	災害対策課
災害用備蓄物資の充実事業	● 大規模災害に備え、発災直後の被災者の避難生活に必要な食料・飲料水や生活必需品等の物資を確保するため、公的備蓄の充実に図る。	災害対策課
★ 市民へのフォローアップ推進事業	● 次なる感染症危機に備え、市民が感染症予防に必要な注意を払うことができるような情報について、適切に情報提供を行う。	保健所 保健総務課
拡 ★ 保健所機能強化事業	● 次なる感染症危機においても保健所機能を維持できるよう、必要な人材の育成及び確保を図り、関係機関との連携を強化する。	保健所 保健予防課
防犯対策事業	● 八戸地区連合防犯協会の防犯カメラ設置促進事業に対して、補助率や補助上限を引き上げて支援する。	くらし交通安全課
★ 新井田白銀線歩道整備事業	● 新井田白銀線の拡幅改良（歩道設置）工事を実施する。	道路建設課
新 道路啓開計画策定業務	● 大規模災害時における緊急車両等の救援ルートの確保を迅速かつ円滑に行うため、「八戸市道路啓開計画」を策定する。	道路維持課
★ 交通安全施設整備事業	● 老朽化による破損が著しい通学路の歩道補修工事を実施するなど、通学路の安全対策を推進する。	道路維持課
市道冠水被害対策事業	● 道路の冠水対策工事を行い、災害リスクを低減させ、安全安心な市街地の形成を図る。	道路維持課
★ 通学路等区画線設置事業	● 通学路の白線等の路面標示を引き直し、登下校時の児童や生徒の安全を確保する。	道路維持課

2 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
橋りょう長寿命化事業	● 市道の橋りょうについて、長期的な視点により効果的・効率的な管理に取り組む。 ● 維持更新コストの最小化・平準化を図りながら、計画的な修繕を行う。	道路維持課

事業名	取組概要	担当課
主要幹線舗装補修事業	● 車両の通行が特に多く舗装の損傷が著しい幹線道路の補修を行う。	道路維持課
★ 空き家等管理対策事業	● 市民等から相談を受けた管理不全な空き家等について、所有者、管理者への助言・指導等により課題解決を図る。 ● 空き家の適切な管理に関する啓発や所得税の特例制度を周知する。 ● 八戸圏域連携中枢都市圏構成町村と空き家対策に関する合同研修会を開催し、空き家対策事務に関する情報共有等を行う。 ● 高齢者支援センター等と連携した単身高齢者世帯等の空き家予備軍に対するセミナーを開催する。 ● 特定空家等に認定した空き家に対する代執行を実施する。	都市政策課
★ 空き家活用・住みかえ支援事業	● 空き家に関する相談体制の拡充を図る。 ● 空き家の流通促進を図るため、空き家流通促進事業補助金を交付する。 ● 危険空き家の解体を促進するため、危険空き家等除却事業補助金を交付する。 ● はちのへ空き家解消ネットワーク」を通じた官民連携体制による空き家の解消及び利活用の促進を図る。 ● 市民向け空き家活用相談会を開催する。 ● 空き家実態調査を実施するとともに、データベースの構築や空き家ポータルサイトの運営、空き家の利活用の促進に関するPRを行う。	都市政策課
八戸駅前広場整備事業	● 令和5年3月に策定した「八戸駅前東口広場整備基本計画」に基づき、施設の改修と合わせた安全性や利便性の向上、また、公共交通計画との連携により拠点機能の向上を目指した整備を行う。	都市政策課
★ 売市第三地区土地区画整理事業(代替整備計画)	● 売市第三地区について土地区画整理事業の代替事業も含めた実現可能な整備手法について検討する。 ● 都市計画道路3・4・9城下中居林線のほか都市計画道路の整備手法について検討する。 ● 生活道路や下水道などの住環境整備について検討する。	都市政策課
八戸駅西土地区画整理事業	● 北奥羽地域の玄関口に相応しい都市基盤施設の整備と宅地の利用増進を図る。	駅西區画整理事業所
★ 公園施設長寿命化事業	● 「八戸市公園施設長寿命化計画」に基づき、公園施設の改築・修繕を行う。	公園緑地課
★ 市民で賑わう公園魅力向上事業	● 「市民で賑わっているから、こども一人で遊びに行かされる公園」にするため、樹木管理計画の策定や、包括管理委託等による日常管理の充実、公園施設の充実と計画的な公園整備を一体的に行い公園の魅力向上を図る。	公園緑地課

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略6】未来を創る子どもファーストの推進

1 未来を拓くこども育みプロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ マチナカまるっと1日体験事業（4館連携）	● 市中心街の公共施設において、こども（中高生）が普段の業務を体験したり、自ら企画や実施に携わったりする機会を創出することで、地元施設を知る、仕事を体験する、活用方法を考えるきっかけとし、地元への愛着醸成につなげる。	政策推進課、八戸ポータルミュージアム、文化創造推進課、美術館、長根屋内スケート場
★ 文化芸術推進事業	● 小・中学生を対象に、芸術文化に関連したワークショップ等を開催し、最後に発表会や展示等を行う。 ● 市公会堂において、小・中学生を対象としたバックヤード見学ツアーや、照明、音響を使用した体験プログラムを開催する。 ● 「本を読む、書く」ことに関するこども向けの新規企画事業を開催する。 ● 小中高の教員、美術館学芸員、専門家等によるプロジェクトチームを構成し、学校現場で活用しやすいプログラムや教材の開発・実践・発表を行うなどの教育普及活動を実施する。また、これまでの活動を記録したアーカイブ冊子を作成する。	文化創造推進課、美術館
★ アートファーマープロジェクト（再掲）	● 建築ツアーガイドとして、美術館のコンセプトや建物の特徴を学び、体験を通してオリジナルガイドを行う。 ● 広報部を設置し、美術館のコンセプトや建物の特徴を学び、体験を通して展覧会や美術館等をSNS等で発信する。 ● ワークショップ部を設置し、美術館の中に、ものづくりができる場所をつくるとともに、中心街での中高生の活動場所としての活用を推進する。	美術館
新 ★ キッズパークイベント開催事業	● エアー遊具やニュースポーツエリアなどのこども向けのイベントを開催し、施設の魅力を体感できる機会を創出する。	長根屋内スケート場
★ 乳幼児木育等推進事業	● 木の玩具と親しむことなど、人と木・森と関わりを経て豊かな心を育む「木育」を目的に、乳児及び特定教育・保育施設等に県産材の積み木を配付する。	農林畜産課
拡 ★ グリーン・ツーリズム推進事業	● 観光農園振興事業補助金を交付する。 ● 三八地方農業観光振興協議会に参画し、関係自治体と連携を図りながら、農家民泊の受入を促進する。	農業経営振興センター

事業名	取組概要	担当課
拡★ こどもの声を聴く機会創出事業	- こどもの意見を聴き、市政運営に資することを目的とした「こどもモニター制度」を運用し、モニター100名程度（小学5年生～高校3年生）に対し、市こども施策に関するアンケート調査を年数回実施する。 - 学校以外の新たな居場所として創設した「こどもまちなかIT部」において、部員（中高生）が様々な体験を通して記事づくりを行い、「こどものためのホームページ」の充実を図るとともに、こどもの声を聴くための交流フォームを運用する。	こども未来課
★ こどもの国大型複合遊具設置事業	こどもの国において、こどもの多様なニーズに対応するため、インクルーシブの考えを取り入れた大型複合遊具を整備する。	公園緑地課
★ 市民で賑わう公園魅力向上事業（再掲）	「市民で賑わっているから、こども一人で遊びに行かせる公園」にするため、樹木管理計画の策定や、包括管理委託等による日常管理の充実、公園施設の充実と計画的な公園整備を一体的に行い公園の魅力向上を図る。	公園緑地課
継★ 小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業	- 市立中学校に部活動指導員を配置し、指導体制の充実及び質的向上を図る。 - 市立小・中学校のスポーツ・文化活動に関わる外部指導者に対し、傷害保険料の支援を行う。 - 地域スポーツ・文化活動検討協議会を開催する。	学校教育課
拡★ 学校図書館支援事業	市立全小・中学校に学校司書を派遣し、学校図書館の活用と環境整備を促進する。	教育指導課
拡★ 幼保小連携推進事業	- 入学予定幼児の保護者向けパンフレット「わくわくいっぱいいちねんせい」を配布する。 - 幼稚園・保育所（園）・認定こども園・小学校の各代表による代表者会議、幼保小連携研修講座会を開催する。 - オープンスクールや幼児児童の交流活動を実施する。 - 小学校区を中心とした地区会で保育・教育の相互参観や情報交換を実施する。 - 架け橋期（5歳児～小1）の教育をより一層充実させるために「幼保小の架け橋プログラム」を策定する。	教育指導課
★ 青少年海外派遣交流事業	海外の児童生徒を受け入れ、ホームステイや学校交流を行う。	教育指導課

事業名	取組概要	担当課
★ 広域的体験学習支援事業	● 八戸圏域連携中枢都市圏内の小学生が、文化・スポーツ等の公共施設を利用した体験活動を行う際のバス借上料及び施設入場料（使用料）を負担する。 ● 八戸圏域連携中枢都市圏内の中学生が、企業訪問等の社会体験活動を行う際のバス借上料を負担する。	教育指導課
新 天文教育普及イベント開催 ★ 事業	● 児童科学館において、観望会、天文教室、講演会を通じてはちのへの星空を学ぶイベントを開催する。	総合教育センター
★ 国際理解教育・英語教育推進事業	● ALT（外国語指導助手）が、小・中学校における外国語の授業や国際理解教育にかかる授業等を補助する。	総合教育センター
★ GIGA スクール構想推進事業	● 1人1台端末（GIGA ネットワークを含む）の円滑な運用を推進する。 ● 1人1台端末の活用を中心とした児童生徒の情報活用能力の育成に取り組むとともに、教員のICT活用指導力の向上を図るための校内研修や研修講座を開催する。	総合教育センター
★ 児童科学館改修事業	● 視聴覚センターのプラネタリウム設備において、機器更新等の全面リニューアルを行う。 ● 展示エリアの全面改修に向けた設計業務を行う。	総合教育センター
★ 特別支援教育推進事業	● 小学校・中学校からの依頼に対し、主任指導主事等及び学校体制支援アドバイザー、専門指導員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。 ● 幼稚園・保育所・認定こども園からの依頼に対し、幼児教育アドバイザー及び幼児相談員による巡回相談を実施し、支援方法や支援体制に関わる指導助言を行う。 ● 子育てやこどもの発達、就学に関わる保護者の相談に対応する。 ● ことばの発達等に心配のある幼児の保護者等に、適切な対応方法等について助言を行う。	こども支援センター

2 みんなで子育て応援プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
拡 市政情報発信力の強化事業 ★	● インターネット環境がない人へ配慮し、インターネット環境が不要なテレビのdボタンを活用するとともに、広報紙をいつでもどこでもスマートフォン等で閲覧でき、多言語翻訳や読み上げ機能等があるアプリの活用により、誰一人取り残さず、情報を届ける仕組みとする。 ● 複数の媒体で情報発信する「メディアミックス」と、情報を補完しながら別のメディアへ誘導する「クロスメディア」を促進する。	広報統計課

事業名	取組概要	担当課
★ 医療的ケア児等総合支援事業	医療的ケア児とその家族を支援するため、保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けるとともに、医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置する。	障がい福祉課
拡 病児・病後児保育事業（病 ★ 児保育ネット予約サービス事業）	スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステム運営経費について、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。	こども未来課
拡 軽・中程度障がい児保育事 ★ 業	障がい児の受入体制を整え、健常児とともに集団保育を実施する認定こども園・保育所（園）について、障がい児保育を担当する職員の配置費用に対し、補助金を交付する。	こども未来課
拡 つどいの広場事業 ★	「こどもはっち」を開設することで、就学前の乳幼児及びその保護者が気軽に集い、様々な遊びや体験を通じて交流を図る場所を提供する。 - 子育ての相談、情報提供等の援助を行い、子育てへの孤立感、負担感の緩和を図り、安心して子育てをできる環境を整備する。 - 子育てに関わる個人・団体の多様な活動と交流の拠点として、中心市街地の賑わいの創出を図る。	こども未来課
拡 保育士修学資金貸付金事業 ★	保育士の確保を図るため、保育士養成施設に在学しており、将来市内の保育所等において保育士として業務に従事しようとする者に対し、月額4万円の奨学金を貸与する。	こども未来課
拡 医療的ケア児保育支援事業 ★	- 医療的ケア児の保育所等への受入体制を整備する。 - 医療的ケア児を受け入れる保育所等が、支援のための看護師を配置する費用等に対して、補助金を交付する。	こども未来課
★ 保育施設等整備事業	児童の安全な保育環境の確保、良質かつ効果的な教育及び保育の実施のため、就学前教育・保育施設の整備等に要する費用に対し、補助金を交付する。	こども未来課

事業名	取組概要	担当課
★ 保育士資格等取得支援事業	● 幼保連携型認定こども園における幼稚園教諭免許状保有者が、保育士資格取得のために要した費用について、雇用先の施設に対し、補助金を交付する。 ● 幼稚園教諭免許状保有者が保育士資格を取得するために要した費用に対し、補助金を交付する。 ● 保育所や幼保連携型認定こども園の保育従事者が保育士資格取得のために要した費用について、雇用先の施設に対し、補助金を交付する。 ● 保育士試験合格後、保育所等に保育士として勤務することが決定した者について、保育士試験受験のための学習に要した費用の一部に対し、補助金を交付する。 ● 保育所等に勤務している保育士資格保有者が、幼稚園教諭免許状を取得するための受講料や代替幼稚園教諭雇上げの一部に対し、補助金を交付する。	こども未来課
★ 赤ちゃんお出かけ応援事業	● 授乳・おむつ交換用テントの貸出及び授乳・おむつ交換スペースの確保、おむつ用ごみ箱やこども用補助便座の設置を進めることで、公共施設における、授乳・おむつ交換等に関する環境を改善し、赤ちゃん連れの家族等が利用しやすい環境を整え、外出に対する負担軽減を図るとともに、こども・子育てにやさしい社会づくりに対する市民・民間企業等への意識啓発を図る。	こども未来課
★ こども誰でも通園制度試行的事業	● 全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形で支援するため、保護者の就労要件に関わらず、月一定時間利用できる通園制度の試行的事業を実施する。	こども未来課
拡 ★ 子ども食堂支援事業	● 子ども食堂やこども宅食の広報活動の支援を行うとともに、食材提供者と子ども食堂実施団体とのマッチングを実施する。 ● 子ども食堂の新規開設に対する補助を実施するほか、子ども食堂等ネットワークの構築や運営団体の活動支援などのコーディネートを行う。	子育て支援課
拡 ★ 放課後児童健全育成事業	● 放課後児童クラブの適正な配置に向け、クラブの新規開設や移転に係る支援及び調整を図る。 ● 放課後児童クラブに対し、クラブの運営や環境整備に係る委託料を支給する。 ● 放課後児童支援員の処遇改善を実施し、支援員の定着や新たな人材の確保を図る。 ● 低所得世帯等の児童の利用料を減免し、経済負担の軽減を図る。	子育て支援課

事業名	取組概要	担当課
★ ファミリーサポートセンター事業	● 育児などの手助けを受けたい人（依頼会員）と手助けしたい人（提供会員）が会員として登録し、会員同士で相互援助活動を行う。	子育て支援課
★ 子ども医療費助成事業	● こどもの健康保持・増進と子育て世帯の経済的負担軽減のため、未就学児から高校生等までの通院・入院の医療費に対する保険診療分の助成を実施する。	子育て支援課
★ 子育て情報整備事業	● 子育て支援アプリを運用し、子育て世代に必要な情報を効果的に提供する。	子育て支援課
★ 子ども食堂等物価高騰対策支援事業（再掲）	● 物価高騰の影響を受けている子ども食堂等の運営団体等に対し支援金を給付することにより、運営団体等の負担を軽減し、継続的な事業運営を図る。	子育て支援課
新 ★ 親子関係形成支援事業	● 親子の関係性や発達に応じたこどもとの関わり等の知識や方法を身に着けるための講義等を内容としたトレーニングの実施のほか、保護者同士が情報交換できる場を提供し、親子間における適切な関係性の構築を図る。	こども家庭相談室
拡 ★ こども家庭センター事業	● 児童福祉機能として、八戸市内のこどもとその家族及び妊産婦等を対象に、その福祉に関し必要な支援に係る業務全般を行い、要支援児童若しくは要保護児童及びその家庭または特定妊婦等への支援業務の強化を図る。 ● 母子保健機能との一体的な運営を通じて、切れ目ない支援を実施する。	こども家庭相談室 保健所 すくすく親子健康課
拡 ★ 親子交流支援事業	● 適切な親子交流がこどもの健やかな育ちを確保する上で有意義であることから、親が別居や離婚した後も引き続きこどもが両親のどちらとも関わることができるよう、継続的な親子交流の支援を行う。	こども家庭相談室
★ 健康教育事業（母子）	● 子育てや健康等に関する正しい知識の普及啓発を図るため「子育て出前講座」を実施する。	保健所 すくすく親子健康課
★ 母子健康診査事業	● 乳児期の健診等における自己負担を概ね解消し、更なる健康管理を図るため、新生児聴覚検査費用を助成する。 ● 乳児一般委託健康診査及び精密検査を自己負担なく受けられるよう受診票を4回分交付する。 ● 乳児股関節脱臼検診の自己負担分を全額助成する。	保健所 すくすく親子健康課
★ ハイリスク妊産婦アクセス支援事業	● ハイリスク妊産婦に対して、県外の病院も対象となるよう拡充し、交通費や宿泊費を助成する。	保健所 すくすく親子健康課
拡 ★ 小児慢性特定疾病通院費助成事業	● 県内外の専門的で高度な治療や検査を受けるための通院に係る交通費を助成する。	保健所 すくすく親子健康課

事業名	取組概要	担当課
★ 通学路等区画線設置事業 (再掲)	● 通学路の白線等の路面標示を引き直し、登下校時の児童や生徒の安全を確保する。	道路維持課
★ 小・中学校整備事業	● 学校施設の経年劣化箇所の修繕及び利便性向上のための営繕を行う。 ● 学校のトイレについて洋式化を主とした全面改修を行い、学校衛生環境の改善及び児童生徒の心理的不安の解消を図る。	教育総務課
★ 八戸市奨学金制度	● 市出身の優秀な学生及び生徒で、経済的理由により修学困難な者に対して就学に必要な資金の貸与または給付を行う。	学校教育課
★ 学校給食費無償化事業	● 児童生徒に係る学校給食費の保護者負担分を市が負担し無償化を行う。	学校教育課
★ 新学校給食センター整備事業	● 北地区及び東地区給食センターの老朽化に伴う新給食センターの建て替えに向けて事業者選定のための準備を行う。	学校教育課
拡 ★ コミュニティ・スクール推進事業	● 各学校または中学校区に学校運営協議会を設置し、学校・地域のよさや課題、目標を共有し課題解決を図る。 ● コーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、学校・地域・家庭が連携・協働する活動の連絡調整を行う。 ● コーディネーター連絡協議会を実施し、各地の好事例を共有するとともに、コーディネーター同士のネットワークを構築する。	教育指導課
★ 教職員研修事業	● 教育公務員特例法に基づく研修を行う。 ● 一般市民を対象として、現代的な諸課題の解決や教養を高めるための研修を行う。	総合教育センター

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略7】多様な人々が活躍できる共生社会の実現

1 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 外国人材受入セミナー開催 ★ 事業（再掲）	外国人雇用を検討している企業を対象に、外国人雇用の入口となるセミナーの開催等を通じて企業の外国人材活用及び高等教育機関の外国人留学生の定着を促進し、企業の人手不足解消を図る。	政策推進課
★ 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	- 若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 - 会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。	政策推進課
拡 多文化共生推進事業	多言語翻訳システム、外国人コミュニケーション支援員の配置等のほか、外国人住民への緊急情報発信や日本語講座の実施等の生活支援に取り組み、外国人に選ばれる環境及び安心して暮らせる環境づくりを図る。	市民連携推進課
女性チャレンジ講座開催事業	ビジネススキル習得による人材育成及び参加者同士のネットワーク構築を目的とした講座を開催する。	市民連携推進課
LGBT 等理解促進事業	LGBT などの性的マイノリティについて、市民や職員を対象とした研修会等を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。	市民連携推進課
若者マチナカ会議運営事業	若者のまちづくりへの参画意識の醸成とネットワーク構築及び市長との対話促進のため、若者マチナカ会議を実施する。	市民連携推進課
拡 中小企業振興補助金交付事業（再掲）	- エネルギー効率の高い設備の導入や施設の共同利用による省エネルギー化等に取り組む中小企業・中小企業団体等を支援し、物価高騰を乗り越えることができる足腰の強い中小企業等の育成を図る。 - 中小企業者や中小企業団体が実施する高度化事業や共同施設設置事業、働きやすい職場環境整備に対する助成を行う。 - 中小企業者や中小企業団体が実施する指定地域内への工場等の設置や新事業活動に対する助成を行う。 - 経営課題と社会経済課題の解決に総合的に取り組む企業に対して助成を行う。	商工課
★ 無料職業紹介事業（再掲）	企業の人材確保と求職者の早期就職を支援するため「八戸市無料職業紹介所」を開設し、求職者への求人情報の提供、職業紹介、就業相談や求人を希望する企業の求人登録、紹介を行う。	産業労政課

事業名	取組概要	担当課
★ 求人・求職情報無料ウェブ サイト運営事業（再掲）	● 求人企業の詳細情報を WEB サイトに掲載し、圏域内の各企業の人材確保及び就業に関する情報を集約・発信する。	産業労政課
★ 高齢者生きがいと健康づくり 推進事業	● 三世代交流事業として、昔っ子遊び、もちつき会、しめ飾り作り等を開催する。 ● 高齢者の生きがいと健康づくりを目的としたニュースポーツ講座、シニアいきいき講座を開催する。 ● 引きこもりがちな高齢者を対象として、ほっとサロンを開催するほか、サロンリーダー養成研修会を開催する。	高齢福祉課
認知症サポーター養成・活動 促進事業	● 認知症に対する正しい知識の普及啓発のため認知症サポーター養成講座を開催する。 ● 認知症サポーターが、認知症の人やその家族のニーズに合わせ活動できるよう支援する。	高齢福祉課
★ 鷗盟大学運営事業	● 60 歳以上の市民が入学できる 2 年制の大学を運営し、専門科目を学習する機会を提供する。	高齢福祉課
★ 老人クラブ活動支援事業	● 市内の老人クラブの活動を支援するため、運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ● 老人クラブの育成や活性化を図るため、老人クラブ連合会の運営費の一部に対し、補助金を交付する。 ● 老人クラブにおける社会奉仕活動の促進及びクラブ会員の加入促進のための取組を支援する。	高齢福祉課
★ シニアはつらつポイント事 業	● 高齢者が介護施設等で行ったボランティア活動に対し、商品券や寄附ができるポイントを付与する。	高齢福祉課
★ 障がい者就労支援団体ネット ワーク事業	● 障がい者就労支援関係団体による情報共有のための会議を開催するとともに、障がい者の就労についての理解を深めるための研修会を開催する。	障がい福祉課
★ 障がい者就労サポーター養成 事業	● 障がい者雇用（予定）企業や就労継続支援サービス事業所の関係者、さらには市民等を対象として、障がい者就労サポーター養成講座を開催する。	障がい福祉課
★ 障がい者就業支援事業	● 障がい者の就労に関する関係機関との連携強化を図るとともに、障害者就労施設の利用に向けた相談支援を行う。	障がい福祉課

2 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 重層的支援体制整備事業	● 複合的な課題を持つ相談者等に対し、包括的な相談支援や多様な社会参加支援などを一体的に行う体制を整備する。	福祉政策課

事業名	取組概要	担当課
★ 地域包括支援センター運営事業	● 市内 12 圏域に委託型地域包括支援センター（高齢者支援センター）を設置する。 ● 各高齢者支援センターにおいて介護予防支援事業を実施する。 ● 各高齢者支援センターにおいて包括的支援事業を実施する。	高齢福祉課
★ 介護予防センター運営事業	● 介護予防センター運営事業の周知を実施する。 ● 介護予防（認知症予防・フレイル予防）事業、認知症支援事業等を実施する。 ● 介護予防を通じて、生きがいづくりや仲間づくり、社会参加につなげる。	高齢福祉課
★ 介護予防・日常生活支援総合事業	● 介護予防訪問介護相当サービス、訪問型サービス A を提供する。 ● 介護予防通所介護相当サービス、通所型サービス A、通所型サービス C を提供する。 ● 訪問型サービス A において、生活援助サービスを提供する訪問支援員を養成する。	高齢福祉課
★ 看取りケア普及啓発事業 ・包括的・継続的ケア マネジメント支援事業 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・高齢者に関する理解促進事業	● 介護予防やケアマネジメント等（看取りケア等を含む）に関する包括的支援事業研修会を開催する。 ● 看取りケア等に関する事をテーマに、医療と介護の多職種連携研修会を開催する。 ● 高齢者福祉に携わる行政職員や介護・福祉サービス事業に携わる関係者、介護・福祉に関心のある住民等を対象として、看取りケア等に関する研修会を開催する。	高齢福祉課
新 介護テクノロジー導入支援・ICT 化推進事業	● 職員の負担軽減や環境改善のため、障がい福祉サービス事業者等に対し、介護ロボットや ICT 機器等の導入経費の一部を補助する。	障がい福祉課
★ 介護の仕事理解促進事業（再掲）	● 小学校・中学校・高等学校で出前講座を実施し、介護職のイメージアップを図る。 ● PR 冊子や市 HP を活用し、介護人材の確保や定着の支援を行う。	介護保険課
★ 介護業務の革新・業務効率化事業	● 介護従事者の負担が軽減されるよう、介護ロボットや ICT 機器の導入を促進する。 ● モデル事業所による講義を行う。	介護保険課
がん患者医療用補整具購入費助成事業	● がん患者の医療用補整具購入費の一部を助成し、経済的・心理的な負担軽減を図る。	保健所 健康づくり 推進課
★ 総合的ながん対策事業	● 専門的ながん医療の提供や地域のがん診療の連携協力体制の構築に取り組むとともに、がん患者に関する相談支援及び情報提供を行う。	市民病院

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略8】連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進

1 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
三圏域連携推進事業	● 八戸・久慈・二戸の三圏域全体の振興を図るため、北緯 40° ナニャトヤラ連邦会議における各種連携事業を推進する。	政策推進課
連携中枢都市圏推進事業	● 八戸圏域全体の一体的な発展を目指し、8市町村が連携して第2期八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンに基づく取組を推進する。	政策推進課
はちとまネットワーク推進事業	● 苫小牧市との密接な連携と協力により、観光やスポーツ、物流・貿易、文化の分野における連携事業を推進する。	政策推進課
★ 八戸産学官連携推進事業	● 産学官連携推進会議の下部組織として、都市研究検討会機能を再編した事業推進部会を新たに設置し、産学官連携事業の検討や推進を図るとともに、次期中長期計画の策定を進める。	政策推進課
★ 協働のまちづくり研修会の開催事業	● 市民の協働のまちづくりへの積極的な参加を促進するため、意識啓発や市民活動等の実践に役立つ研修会を開催する。	市民連携推進課
★ 「元気な八戸づくり」市民提案制度事業	● 市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる政策や事業の事業化を促進するための仕組みとして市民提案制度を実施する。	市民連携推進課
拡 ★ 「元気な八戸づくり」市民奨励金事業	● 市民主体のまちづくり活動の活性化を図るとともに、重要な協働のパートナーでもある市民活動団体等の行う公益性のあるまちづくり活動を支援するため、奨励金制度を実施する。	市民連携推進課
★ 「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	● 地域の特色や人材、歴史、文化などの地域資源を活用し、地域が課題解決や活性化に向けて主体的に取り組む活動を支援する。	市民連携推進課
★ 市長との公民館サロン開催事業	● 住みやすい「市民目線のまちづくり」を目指し、地域の現状を知り、地域課題や振興策について市長と地域住民が気軽な雰囲気の中で対話をする場を設ける。	市民連携推進課
★ 協働のまちづくり職員研修事業	● 職員の協働のまちづくりに対する理解促進と協働の取組を浸透させるため、職員向けの研修を実施する。	市民連携推進課
★ 八戸市連合町内会活動活性化交付金事業	● 町内の担い手育成等、地域課題の解決に主体的に取り組む連合町内会を支援するため、交付金制度を実施する。	市民連携推進課
町内会等物価高騰対策支援事業（再掲）	● 物価高騰により市民生活に大きな影響が出る中、市民の最も身近なコミュニティである町内会活動をこれまでどおり円滑に行えるよう支援する。	市民連携推進課

2 多くの人から選ばれる地域づくりプロジェクト

事業名	取組概要	担当課
新 高等教育機関・市内企業 PR ★ 事業（再掲）	市内高等教育機関の魅力についての情報発信を強化することで、学生確保や地元企業の人材確保力の向上を図る。	政策推進課
新 八戸若者力形成インターン ★ シップ事業（再掲）	人出不足の中小企業でも長期型のインターンシップを実施できるよう、伴走支援を行うことで、若者の企業を知る機会の増加及び企業の採用に対する意識改革を促し、若者の地元定着を図る。	政策推進課
★ 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業（再掲）	- 若者や女性にとって魅力あるまちの実現に向け、八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議の円滑な運営を図る。 - 会議からの政策提言に基づき、関係部署と連携を図りながら具体的な事業化を図る。	政策推進課
拡 八戸産学官連携推進事業 ★ （再掲）	産学官連携推進会議の下部組織として、都市研究検討会機能を再編した事業推進部会を新たに設置し、産学官連携事業の検討や推進を図るとともに、次期中長期計画の策定を進める。	政策推進課
若者マチナカ会議運営事業（再掲）	若者のまちづくりへの参画意識の醸成とネットワーク構築及び市長との対話促進のため、若者マチナカ会議を実施する。	市民連携推進課
新 ふるさと寄附金 PR 事業	ふるさと納税制度を活用し、ふるさと寄附金の確保を図る。	広報統計課
拡 シティプロモーション推進 ★ 事業	- 市公式 SNS や市のマスコットキャラクター「いかずきんズ」を活用した情報発信、八戸特派大使などを通じた PR など、多様な媒体により地域資源の魅力を発信し、八戸の知名度向上や市民の当市への愛着や誇りの醸成を図る。 - 若者や女性の地域への愛着の再醸成や新たな関係人口創出のため、超帰省®を推進する。	広報統計課
★ 移住・交流促進事業	- 首都圏や庁内のほか、オンラインの活用や移住イベントへの参加やイベント開催により、移住相談を実施する。 - 市 HP、ポータルサイト、SNS の利用や帰省客への PR イベントの実施により情報発信を行う。	広報統計課
新 圏域事業者 PR イベント開催事業	新商品発売や新規事業者等、魅力のある事業者をメインとした圏域事業者 PR イベントを開催し、地域内でのファン獲得、販路・消費拡大を図る。	商工課
新 サンフェス HACHINOHE 開催 ★ 支援事業（再掲）	当市企業の魅力、底力を紹介し共有するためのイベントを開催し、事業者と市民の誇りを醸成し、若者の地元定着及び地域内消費の促進を図る。	商工課

事業名	取組概要	担当課
★ 地元企業ファンづくりプロジェクト事業	● 企業と協力し、小学生から大学生を対象として地元企業を学ぶ機会を創出する。	産業労政課
★ 地域事業所人材獲得等支援事業（再掲）	● 八戸圏域内事業所の県内外への情報発信等の強化により、事業所の認知度や採用力の向上を図るため、各種事業を実施する。	産業労政課
★ 高校生による地元企業魅力発見体験事業	● 地域の次世代を担っていく高校生自らが地域産業や地元企業の魅力について調査を行う。 ● 調査内容を取りまとめ、学校関係者等を対象とした成果発表会を開催し、地元企業の魅力などについて情報発信する。	産業労政課
★ 湊地区まちづくり事業	● 官民連携により、陸奥湊駅前市場街の再整備に取り組む。 ● まちづくり会社及び認定まちづくり協議会の活動に対する支援を行う。	まちづくり推進課
新 ★ 八戸フェア in 羽田空港	● 羽田空港で、物販イベント、ステージイベントなどを実施し、食・体験を通して八戸の持つ魅力を発信するプロモーションを展開する。	観光課
新 東北市広域連携観光振興事業	● 「東北の伝統文化・精神文化」をテーマに仙台市、鶴岡市と連携し、首都圏プロモーションを実施する。	観光課
拡 ★ 物産販売促進事業	● 地場産品を活用した料理・食文化普及活動や食に関するイベントの開催に対し、補助金を交付する。 ● 販路拡大等のための PR イベントを実施する。	観光課
★ 八戸都市圏交流プラザ運営事業	● 八戸都市圏交流プラザ「8base」の管理運営を行う。 ● 八戸圏域ファンの創出・拡大を図るための交流事業を実施する。 ● 各種媒体の活用や八戸圏域の食材を活用した食事の提供、地場産品の販売により八戸圏域の魅力を PR する。	観光課
八戸市観光振興プラン策定事業	● 当市の観光の振興に関する事項について、調査・審議する八戸市観光振興審議会を設置し、審議会においてプランの策定等を行う。	観光課
★ VISIT はちのへ活動支援事業	● 八戸圏域版 DMO「VISIT はちのへ」が取り組む各種事業に対し、補助金を交付する。	観光課
拡 ★ グリーン・ツーリズム推進事業（再掲）	● 観光農園振興事業補助金を交付する。 ● 三八地方農業観光振興協議会に参画し、関係自治体と連携を図りながら、農家民泊の受入を促進する。	農業経営振興センター
★ 農産物等販売促進事業	● 八戸ワイン等の PR・販売促進を図るため、八戸都市圏交流プラザ「8base」等を活用した首都圏向け PR イベントを開催する。	農業経営振興センター
新 世界遺産 PR 事業	● 縄文遺跡群世界遺産本部方針に従い、集中的に全国各地で PR を実施し、史跡・世界遺産としての価値の伝達や魅力向上を図る。	是川縄文館

【新】…新規事業 【拡】…拡充事業 【★】…市長政策公約対応事業

【戦略9】市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化

1 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 市長との公民館サロン開催事業（再掲）	住みやすい「市民目線のまちづくり」を目指し、地域の現状を知り、地域課題や振興策について市長と地域住民が気軽な雰囲気の中で対話をする場を設ける。	市民連携推進課
拡 ★ 市政情報発信力の強化事業（再掲）	- インターネット環境がない人へ配慮し、インターネット環境が不要なテレビのdボタンを活用するとともに、広報紙をいつでもどこでもスマートフォン等で閲覧でき、多言語翻訳や読み上げ機能等があるアプリの活用により、誰一人取り残さず、情報を届ける仕組みとする。 - 複数の媒体で情報発信する「メディアミックス」と、情報を補完しながら別のメディアへ誘導する「クロスメディア」を促進する。	広報統計課
拡 ★ 行政組織活性化事業	- 市長室ダイアログをはじめ、行政組織を活性化させる取組を進めることで、市民サービスの質の向上を図る。 - 職員エンゲージメント調査を行い、エンゲージメント向上に向けた施策を行う。	人事課
★ 八戸市窓口業務改革プロジェクト	書かない・待たない・来ない窓口サービスの導入や、申請手続きの約40%をデジタル化するなど、住民利便性と業務効率化を図る。	情報政策課
ICT活用による業務効率化推進事業	- 庁内の定型業務を対象にRPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する。 - 紙媒体の文字情報を読み取り、電子テキスト化するため、AIを活用し、識字率を高めたOCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）を導入する。	情報政策課
拡 ★ 病児・病後児保育事業（病児保育ネット予約サービス事業）（再掲）	スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育の予約やキャンセルを行うためのシステム運営経費について、病児・病後児保育事業実施施設に対し補助金を交付する。	こども未来課
★ 子育て情報整備事業（再掲）	子育て支援アプリを運用し、子育て世代に必要な情報を効果的に提供する。	子育て支援課
継 ★ 健康はちのへ21ポイントアプリ事業	- アプリ利用者にポイントを付与し、目標のポイント達成者にはインセンティブ（景品）を提供することで、市民が楽しく健康づくりに取り組むことができるよう促す。 - 健康アプリを利用し、健康増進計画の普及啓発に取り組む。	保健所 健康づくり 推進課
★ 教育の情報化推進事業	校務用コンピュータ、保護者との連絡ツール、教育情報ネットワークシステムを整備し、教員の業務負担軽減を図る。	総合教育センター

事業名	取組概要	担当課
新 電子図書館導入事業	● 利用者の利便性向上や図書館運営の効率化のため、電子図書館サービスを導入する。	図書館

2 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト

事業名	取組概要	担当課
★ 公共施設有効利用促進事業	● 公共施設マネジメントの推進に係る基本方針に基づき、「はちのへ大型公共施設見える化シート」による市民との情報共有や、アンケート結果を踏まえた市民ニーズに沿った施設運営に取り組む。	行政管理課
職員研修事業	● 職員研修を充実させ、市職員のまちづくりに関する企画立案能力の向上を図る。	人事課
★ 民間企業との交流事業	● 市職員が民間企業の有する経営感覚やスキルを学ぶことにより、まちづくりに関する企画立案能力の向上を図る。	人事課
入札・契約制度適正化推進事業	● 八戸市公契約条例に基づき、公契約制度の周知・広報やアンケート調査を行うとともに、建設業団体との意見交換会の開催や総合評価落札方式を実施する。	契約検査課
ICT 活用による業務効率化推進事業（再掲）	● 庁内の定型業務を対象に RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を導入する。 ● 紙媒体の文字情報を読み取り、電子テキスト化するため、AI を活用し、識字率を高めた OCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）を導入する。	情報政策課



八戸市 未来共創推進戦略2025

令和7年●月 策定

- 発行

八戸市

〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1番1号
TEL. 0178-43-2111（代） FAX. 0178-47-1485

- 編集

八戸市 総合政策部 政策推進課

八 戸 市

未来共創推進戦略2025

